FLIGHT

TSURITA KUNIKO

フライト

つりたくにこ作品集



青林工藝舎

つりたくにこ作品集

9784883793211
1920979017009
ISBN978-4-88379-321-1
C0979 ¥1700E
定価：本体1,700円＋税
青林工藝舎



FLIGHT
TSURITA KUNIKO

ライト
にこ作品集



フライト
つりたくにこ作品集

青林工藝舎

9784883793211
1920979017009
ISBN978-4-88379-321-1
C0979 ¥1700E
定価：本体1,700円＋税
青林工藝舎



フライト

つりたくにこ作品集



フライト
つりたくにこ作品集

青林工藝舎



フライト

つりたくにこ作品集

FLIGHT

TSURITA KUNIKO

フライト
つりたくにこ作品集

目次

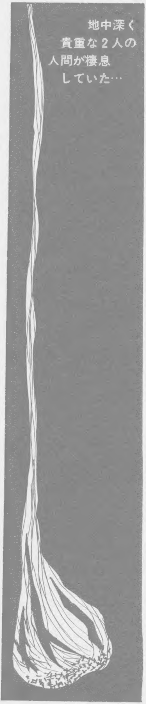
◎人々の埋葬 3
◎神々の話 7
◎ナンセンス 11
◎女 27
◎こんな話 51
◎アンチ 69
◎生きるための闘争 81
◎あがき 93
◎ジンロク 103
◎六の宮姫子の悲劇 119
◎栄光への脱出 135
◎狂人日記 155
◎マダム・ハルコ(リテイク版) 171
◎音 217
◎ある亀の話 231
◎災難 239
◎65121320262719(未発表) 255
◎僕の妻はアクロバットをやっている 271
◎憂子の日々 285
◎空は青空雲一つ 301
◎MONEY 309
◎MAX 327
◎トン、トン、お姉さん 353
◎極寒 363
◎R(アール) 385
◎海蛇と北斗七星 393
◎フライト 405
◯つりたくにこ年譜 429
◯解説 445

装幀 ひよこ


第3次大戦の終った地球には……
人類は完全に滅びてしまったかのように見えた
が………

―人々の埋葬―

作・画


地中深く貴重な2人の人間が棲息していた…



喜べ！
第三階級が
歴史をつくる時が
ついにやってきた！
資本家も死んだ
為政者も死んだ
みんな
自由で平等さ！
いまさら
自由や平等が
何になるんだ…
オレ達以外誰も
いないこの世界で……
わかるもんか
世界中の仲間を
集めて
理想社会を
つくるんだ
できると
思ってる
のか……
人間の本質が
エゴイズムである
限り……
実現できゃ
しない
このまま
絶滅した方が
幸せという
もんさ
オレは
いやだ…
あきらめ
ないぞ！
じゃ
このことを
考えて
みろ……

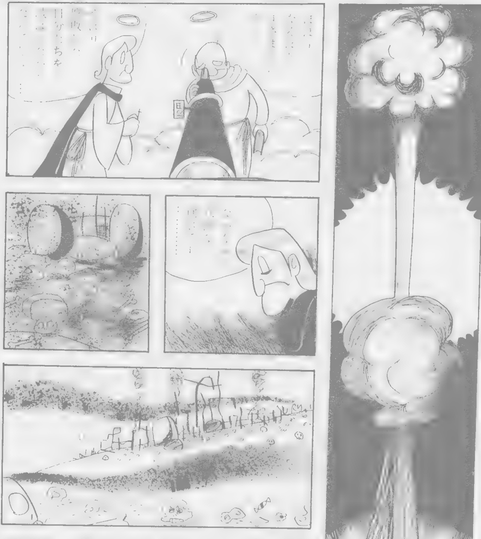

どうやって
ここから
出るんだ?
食糧は　あと
三日分しかない
たとえ脱出でき
たとしても汚染しきった
地球表面では
生きてゆけない……
死の世界に
生き物は
不要なのだ
……
!
おまえも
バカな事を
考えないで
死後の世界の
事でも考えろ
あきらめる
もんか!
だれが……
あきらめる
もんか……
オレは死に
たくない


ガッカリするなまだ生命をうえつける惑星はいくらでもあるさ
だけど計算は間違っていなかったんだ
この生物が我々と同じ様な高度な文明をもちすばらしい社会を建設するように計算したんだ
私をあたたかく歓迎してくれると思ってやってきたのに
……なぜ失敗に終ったんだ!……
知能指数IQ百をうえつけるのは早すぎるのだろうか…
じゃないだろうどこかが狂っていたのさ
そうだ…どこかが狂っていたんだ…そして彼等の歴史も狂ってきた……
そして、巨大な彼らのロケットは新しい惑星を求めて遠ざかっていった……。
FIN



遠い遠い
その昔
人々は享楽に
おぼれきっていた
ウットリ
それで
神様は
新らしい人間を
つくりだすため
ノアと
その家族を
選択なされた
神々の話
SFS
コリャコリャと
エイ
部長の
やつめ!!
いたい!!
カーン


造ってやった
起して
選択しなきゃ
ブツ
ブツ
くて自分から
大戦勃発!!
コバルト爆弾使用か?
ベトナム問題が間接的な原因か?!
KUNIKO TURI
ワー
キャ



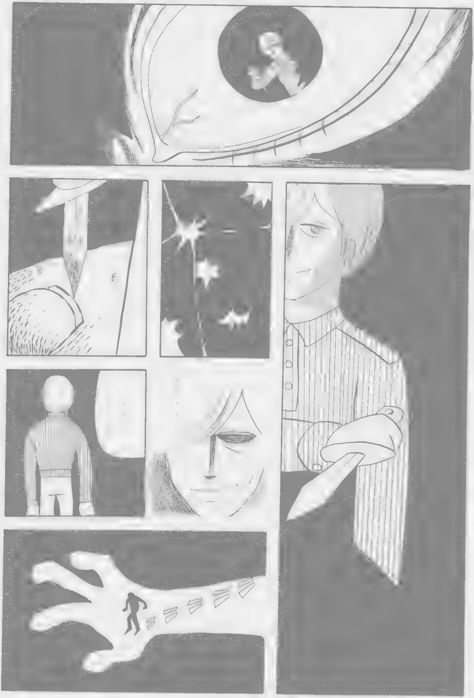
ギョ!
人類が
全滅した!
アアア



END

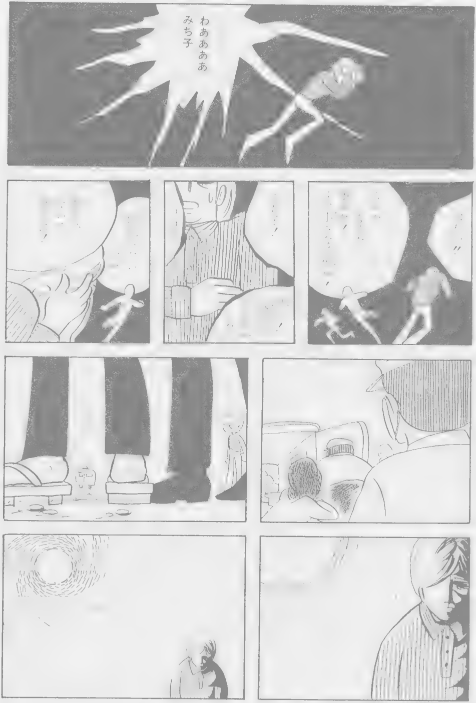
1985. 6. 15. F

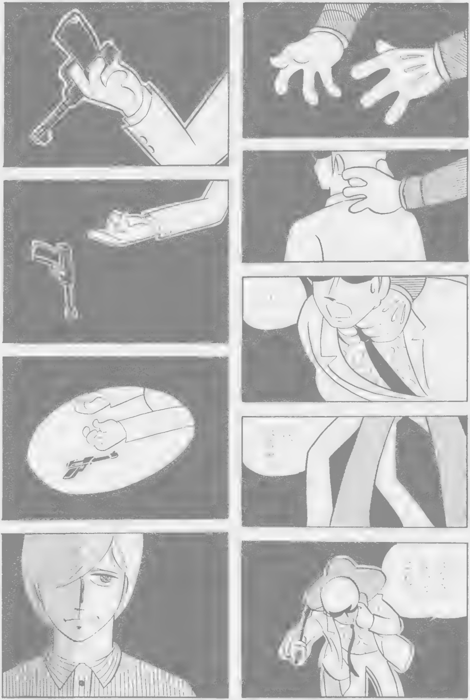

ナンセンス



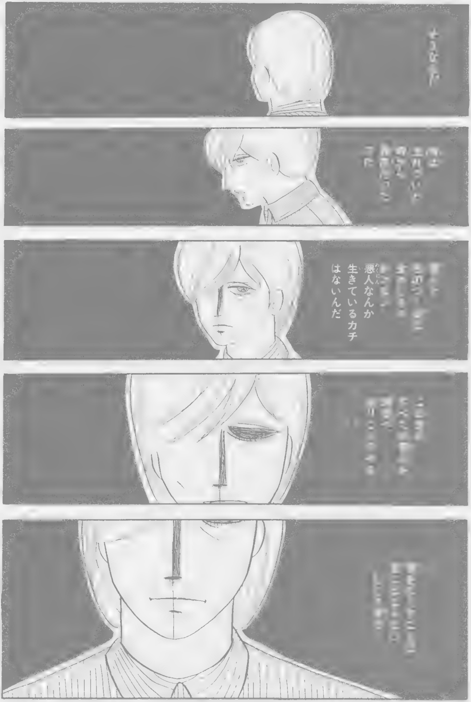

OXKK社長
大庫金吾氏
殺さる

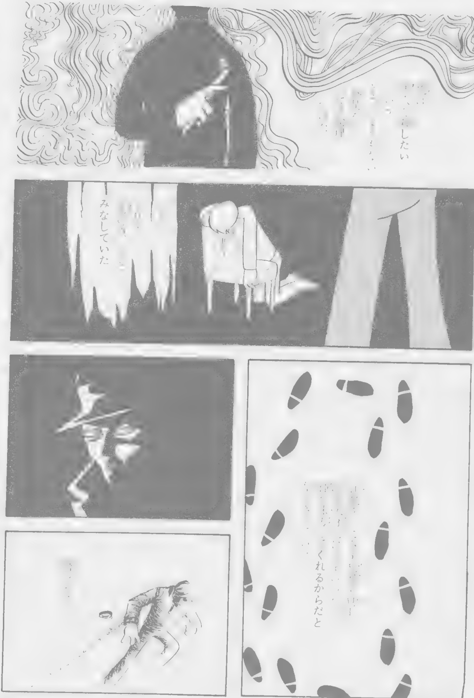



わあああああ
みち子

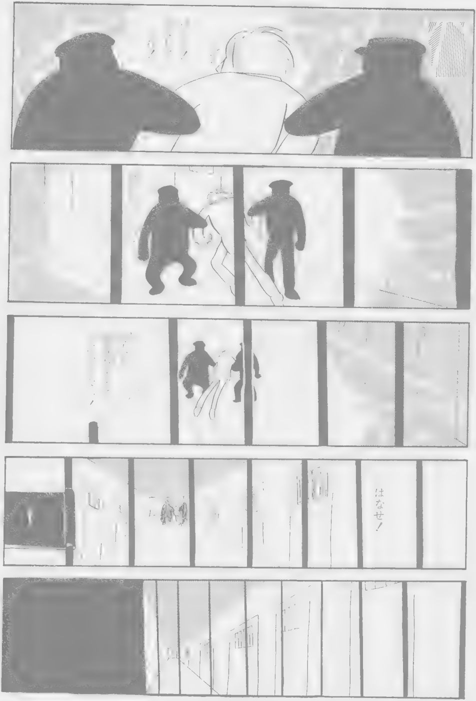



連続殺人事件
○×組員絞殺さる!
花野勇吉殺さる!!


悪人なんか
生きているカチ
はないんだ


したい
みなしていた
くれるからだと


殺人鬼つかまる
異常心理の20才!!
悪魔

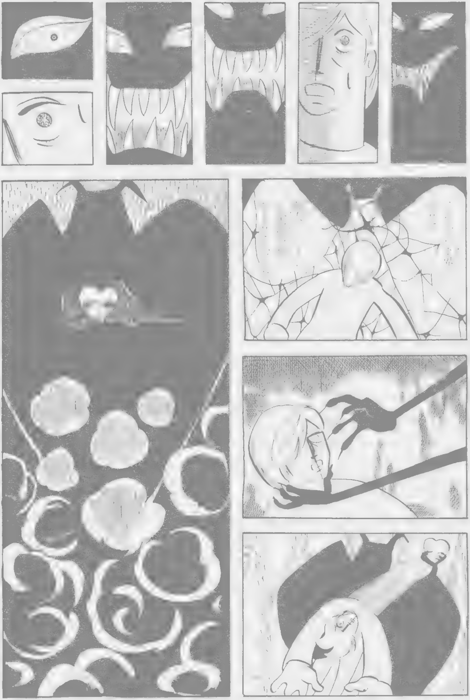

はなせ!

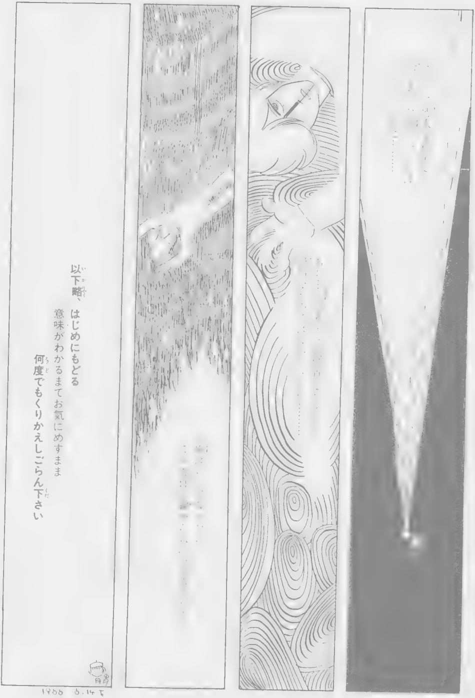




天国
獄
地獄
天国
しかし
そんなことは
どうでもいい
地獄には
悪人のハートが
いっぱいある！


この青二才！
牧場を
したのだ！




以下略、はじめにもどる
意味がわかるまでお気にめすまま
何度でもくりかえしごらん下さい


女

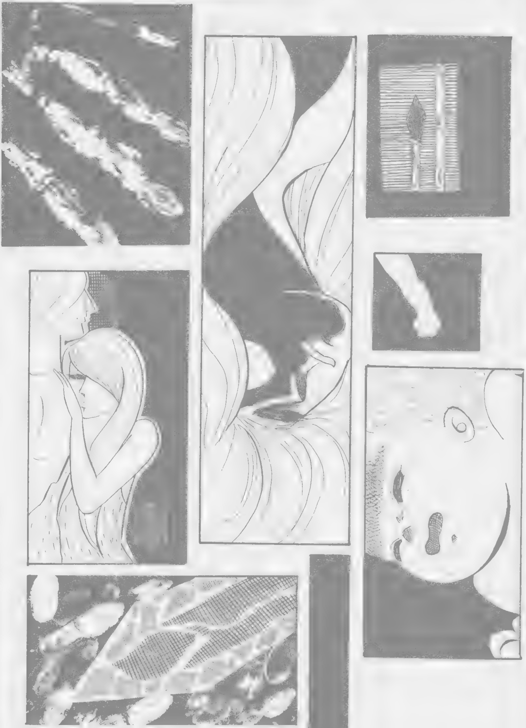



スキムノス！





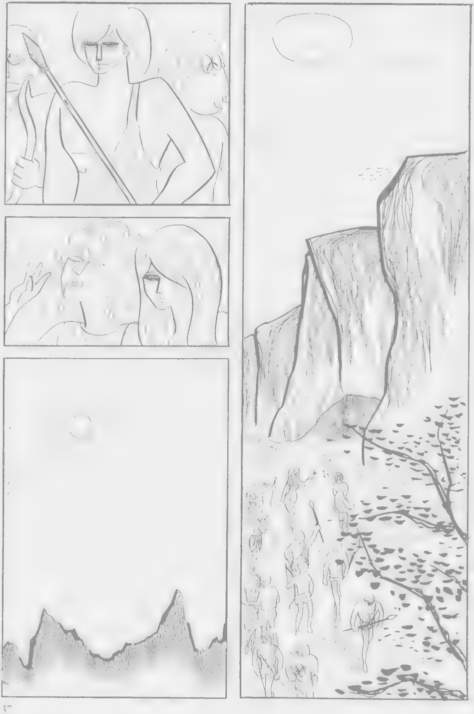


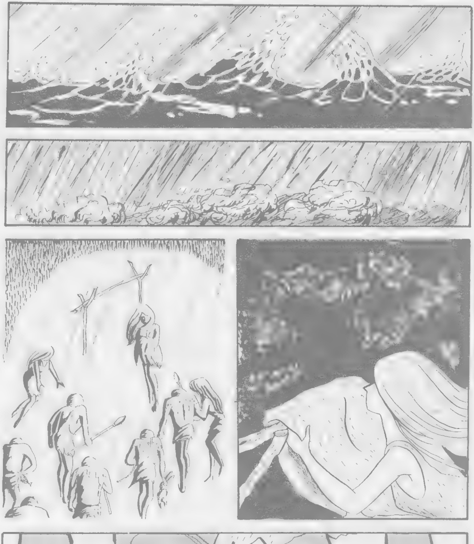




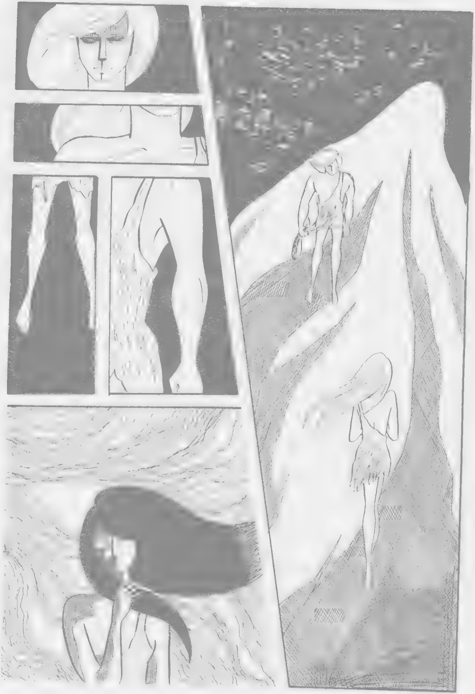


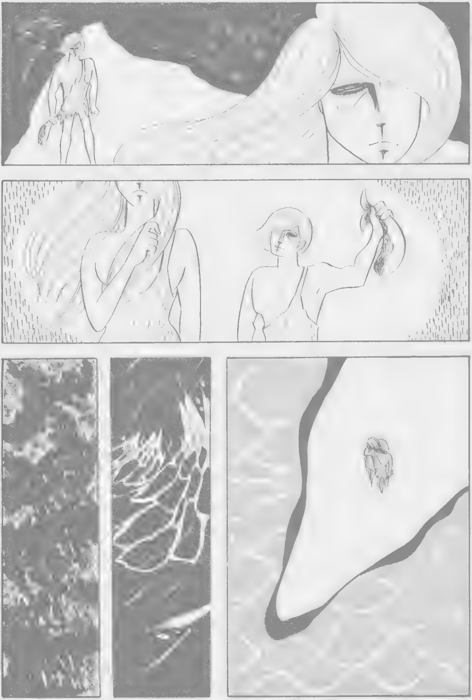


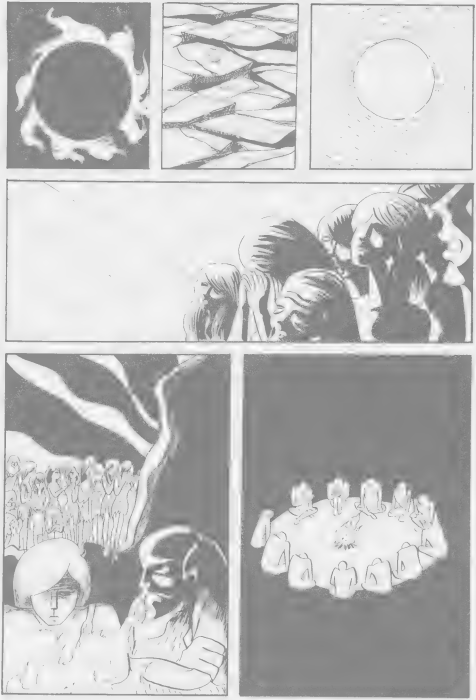


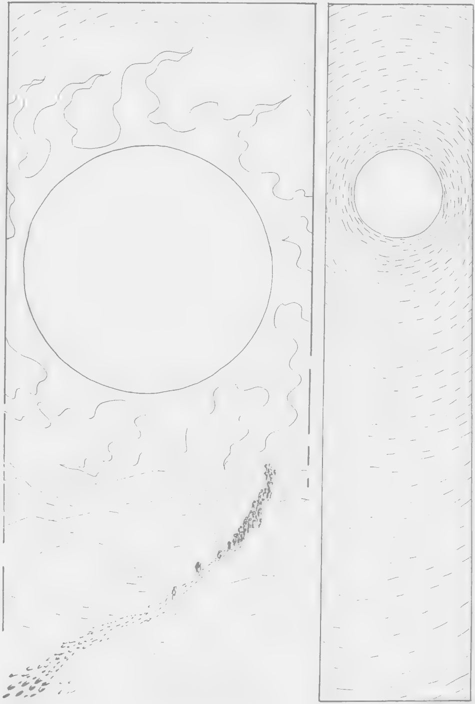




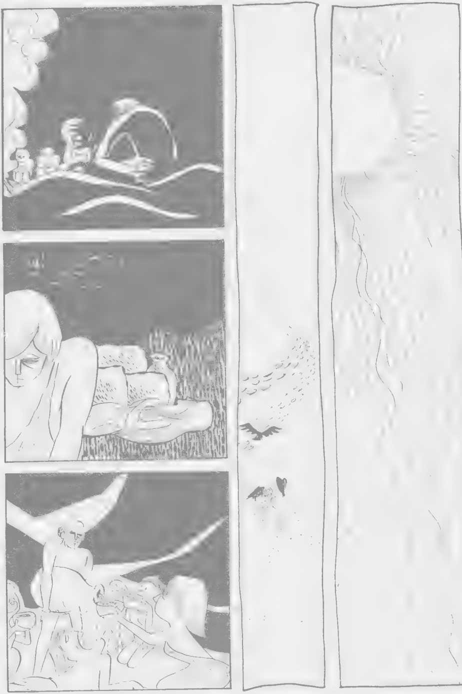


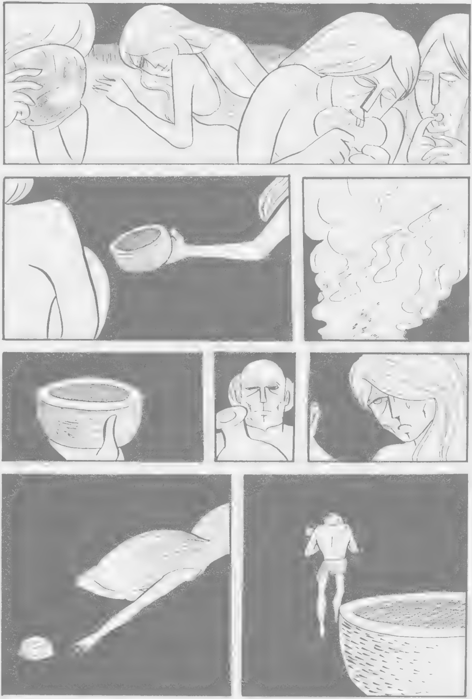




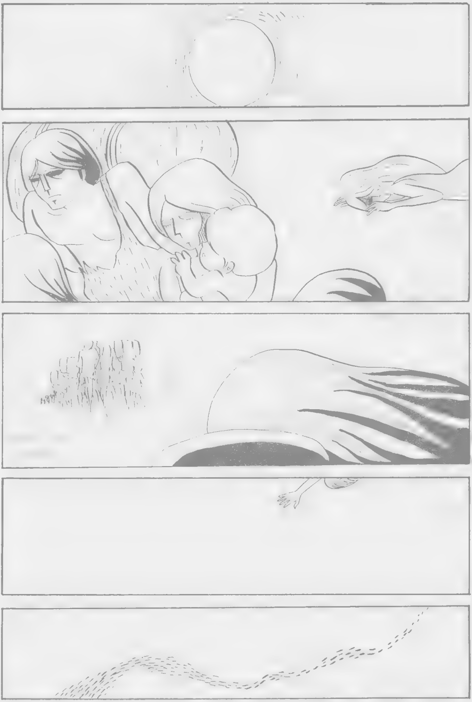


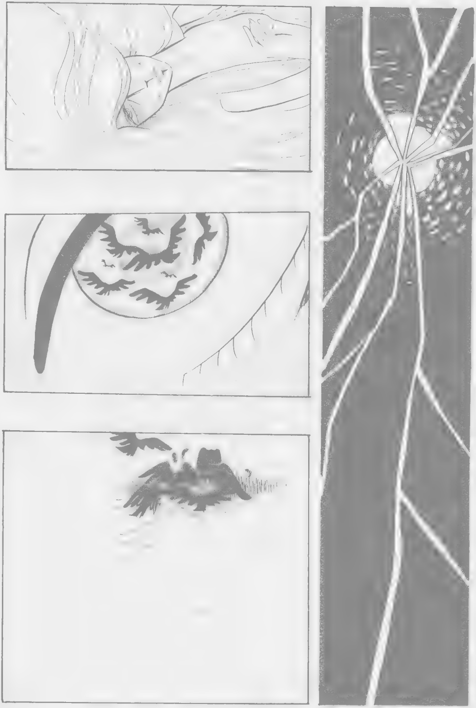






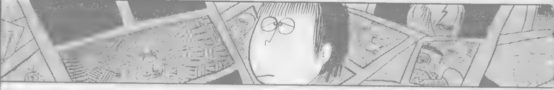







1966



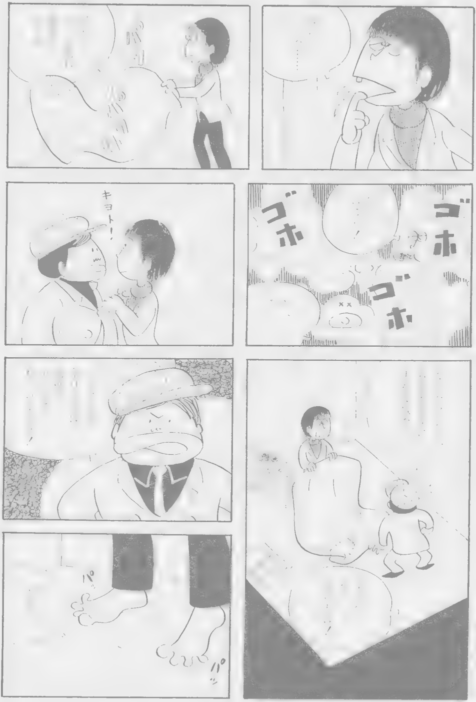


こんな話

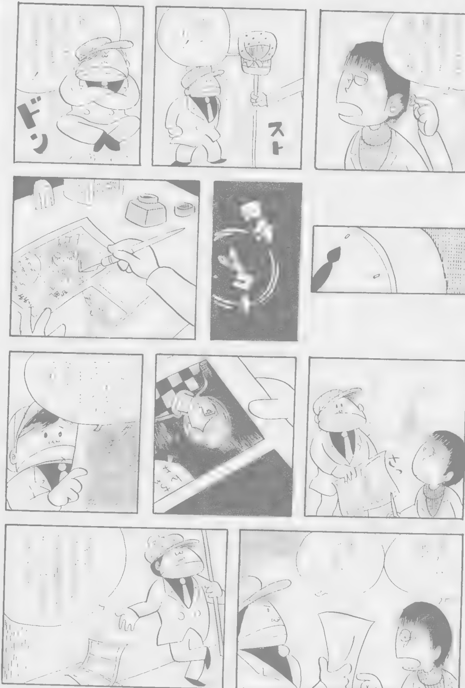




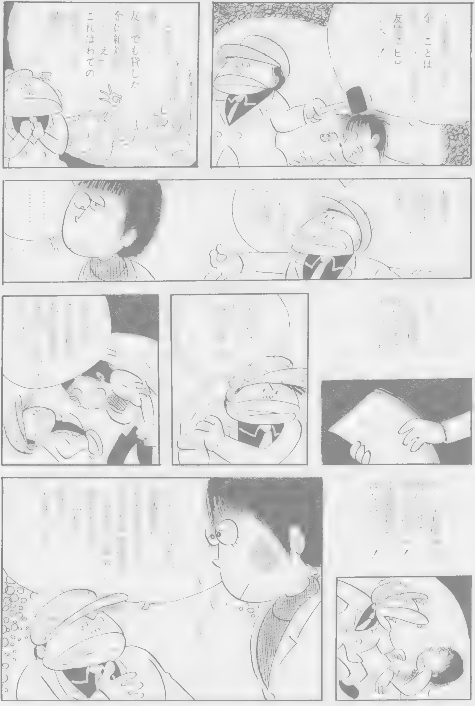


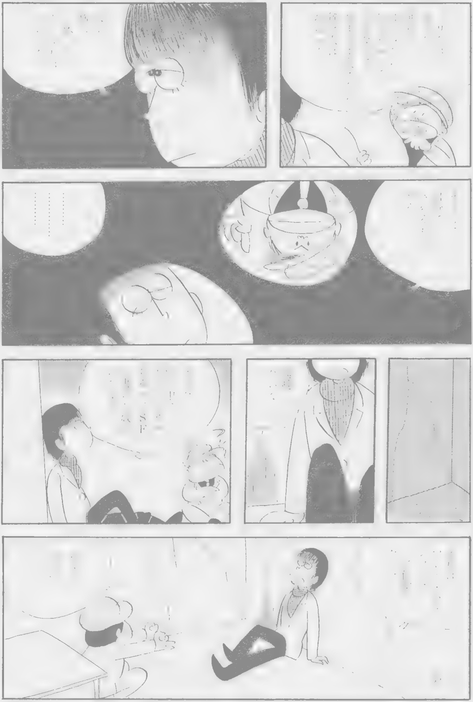

キョト！
ゴホ
ゴホ
ゴホ
パ
パッ


めもちょう
ふじの♥
ちゃんと かえしてんか
ムー
ガブ


スト
ドン
さっ


カァー
グス
ボトリ


ことは
でも貸した
これはわての




ボイン
デーン
ドリ
ドン
ドリ
ドン
インスピレー
ン
ドタ
さなんだら
ケイサツへうった
えたっか
!

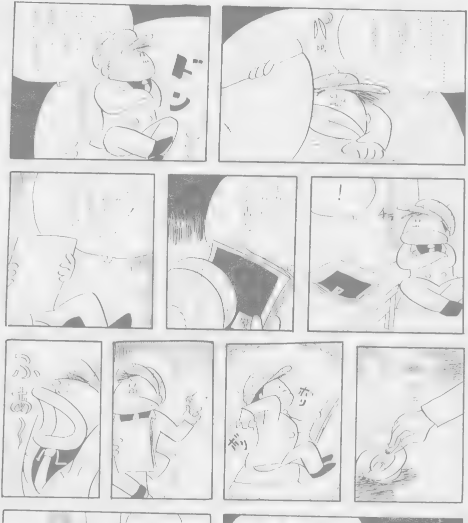


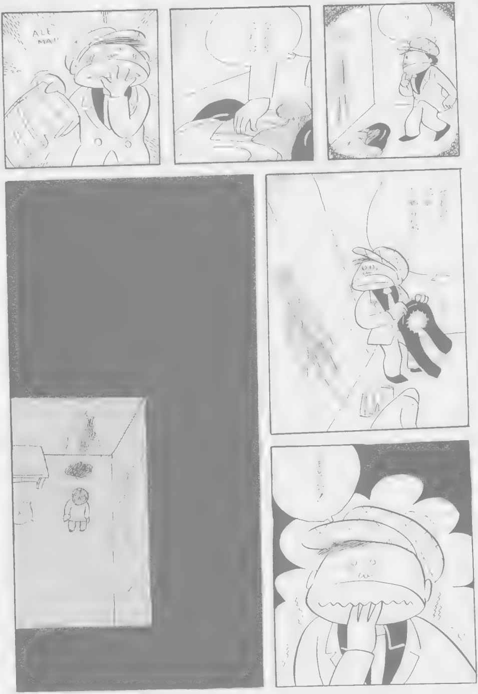

破滅だ！
彼の消えた壁には
彼が身につけていた
すべてのものと
人体の形をした
しめり気が残った……
そのしめり気も
いつしか
乾いた


THE END
トン
トン



ガタ
ピシ
25
十月
ギィ…
くのっく
Coffee
?


ドン
!
ふあ〜
ボリ
ボリ





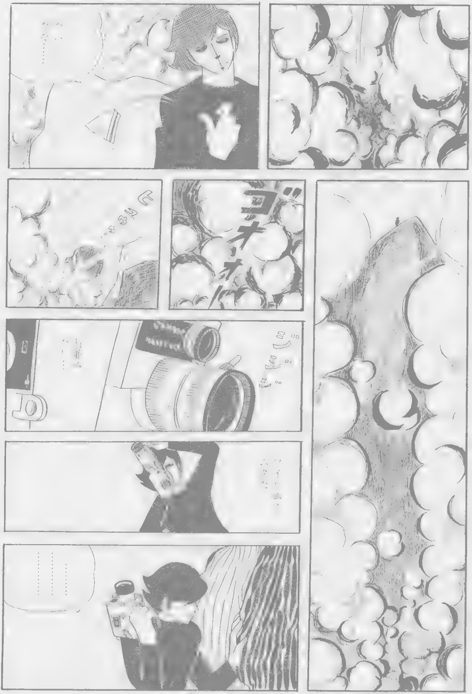


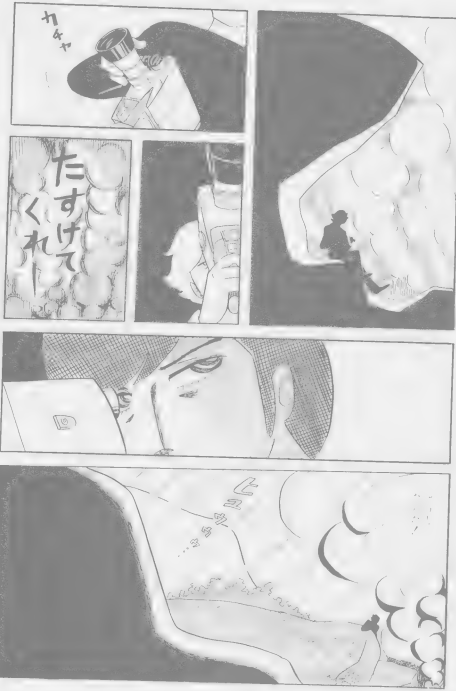
おわり

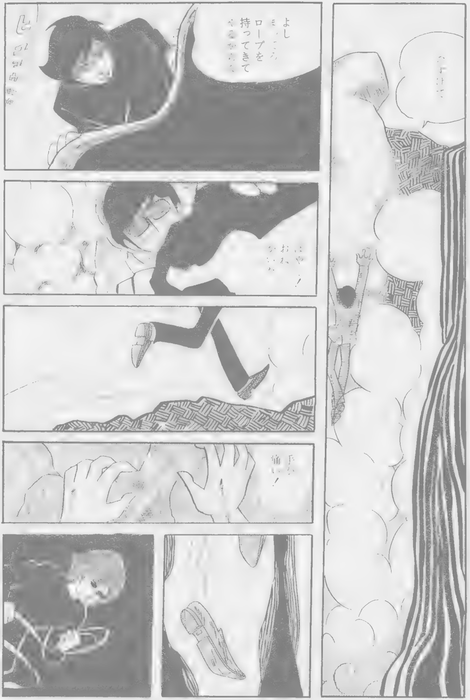



アンチ

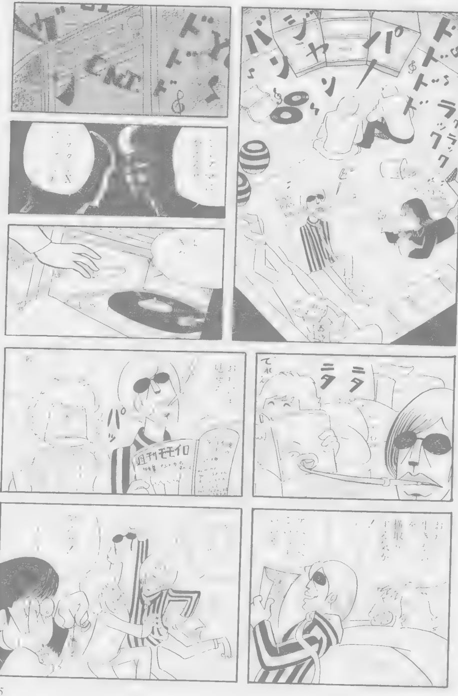

ゴホ
ゴホ
ピーッ
カラ
カラン

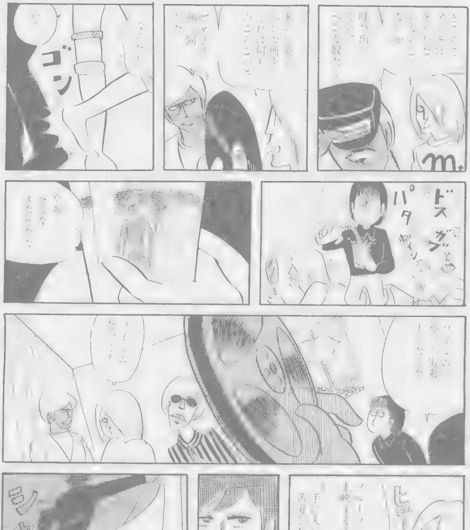

ゴオオ


カチャ
たすけてくれー
ヒューウゥゥ…


よし
ロープを
持ってきて
手が
痛い！


遺書


ドドド
ドドドド
ラックラック
パッ
週刊モモイロ
ニタ
ニタ


ゴン
ドス
パタ
ガブ









THE END.

NONSENSE.S·S.

生きるための闘争?

STORY OF KIKUMO NAMIDA
KATARU MO NAMIDA.



ガラ
ガラ
バタッ
ドタン
イライラ

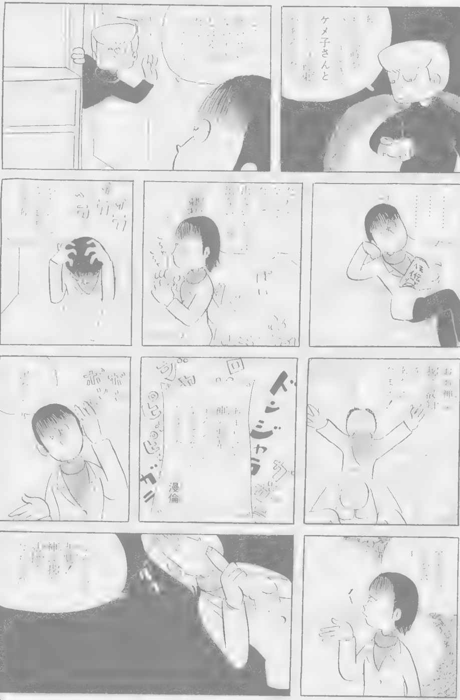

ゴン
ゴン
ポコ
トン トン トン トン
イラ イラ イラ イラ
トン トン トン トン
サッ サッ サッ サッ
パチン
GO!GO! BABY
ケーン

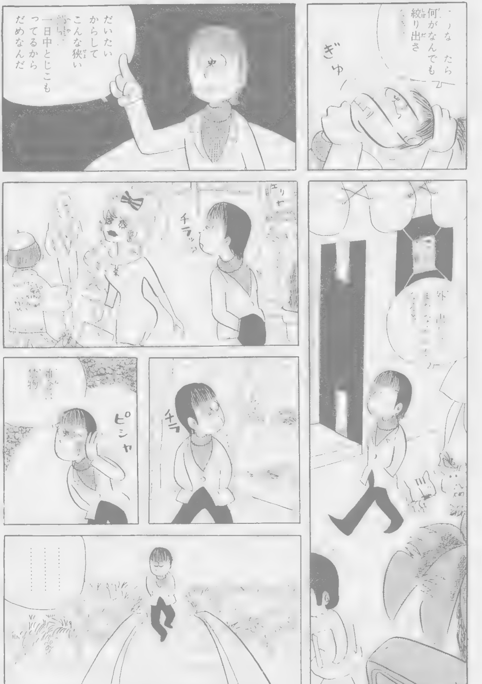

ゴン
タッ
タッ
タッ
ガタ
バタ
ゴン
!!
ゴン



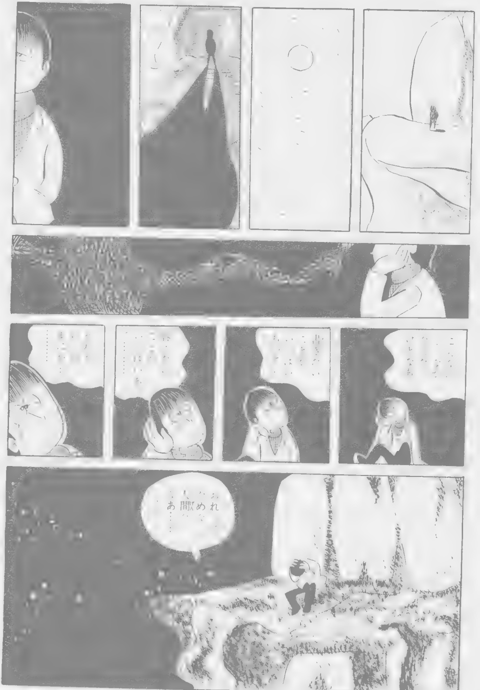
ぐい
ゴン
ゴン
んなこと
んだ?
グリ
ヒ〜
バタ
カチン
がば
才能がないんだな小説なんかおまえにゃ無理だったんだよ
ケケケケ

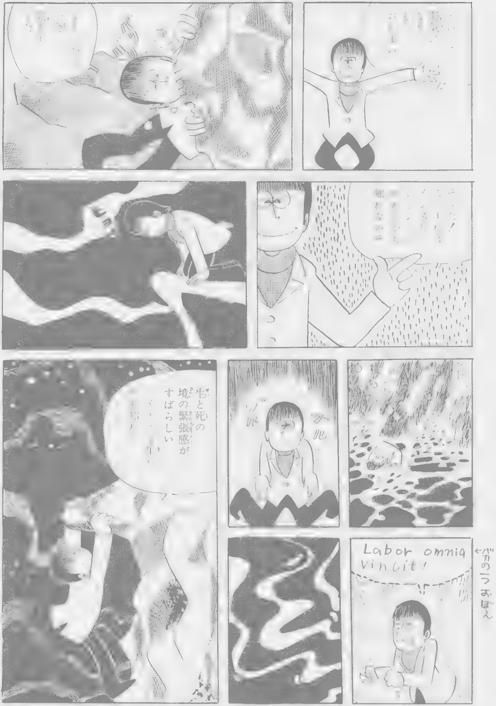

ぽい
THAT IS KOGETA JYA GAIMO
限りなき可能性
すばらしい星空
無限の神秘！
かくも宇宙とはすばらしきもの！
あ〜あ


ケメ子さんと
ドンジャラ
漫倫



何がなんでも絞り出さ
ぎゅ
だいたいからしてこんな狭い
一日中とじこもってるからだめなんだ
チラッ
ピシャ
チラ

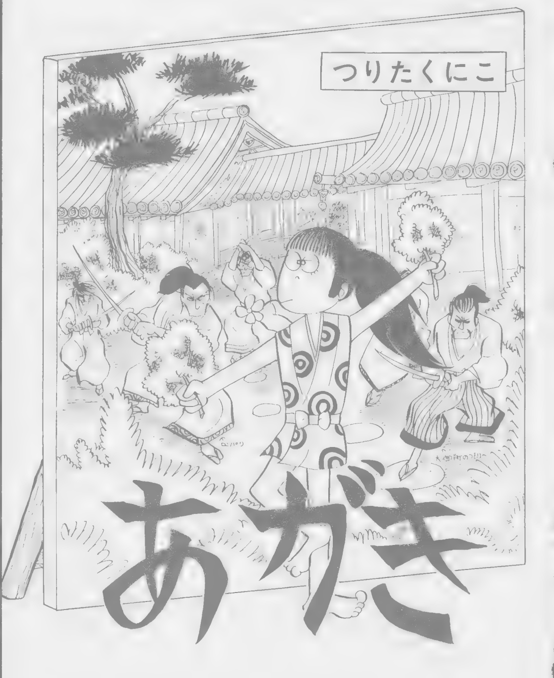




生と死の境の緊張感がすばらしい
Labor omnia vincit!
←努力の一つおぼえ


法もアメーバーにあらず!!
おっ!
ほっ
さあ明日から バリバリ 書くぞ!


!
ボコ
ワー
だれかたすけて
くれえ おれ
かなづちなんだ!
ドッボーン
ブク
ブク
ブク
一巻の終


つりたくにこ
あがき


ワーッ
ギャ
ガッ
ガッ
ガッ
げっ
………
やったー!
ドドドドーン
それ
ワーッ

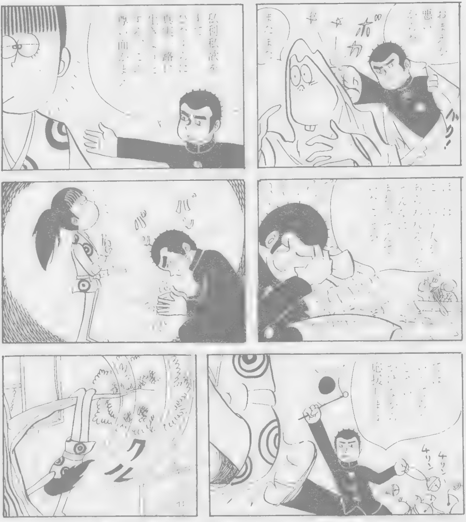

ヤジフクとはオヤジとオフクロの意。もちろんこのヤジフクが正助とナナをさすことは衆知の事実である。
あなたといっしょなら
でもどこまでも……

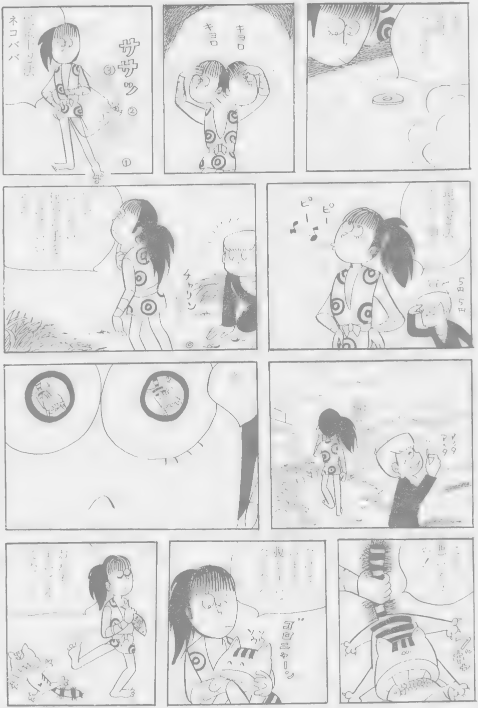


月刊漫画
ガロ
NO40 1968
13月号
カムイ伝 36
180枚・一挙掲載
ガバ
こんなにまで
昔の人々が
なんだ!
歴史人の
血と汗と涙の
現代という
荒唐無稽
奇々怪々
種々雑多 無味
乾燥な世界なのだ
パチ
パチ
パチ
パチ


ラン、カッコイイー
グッ

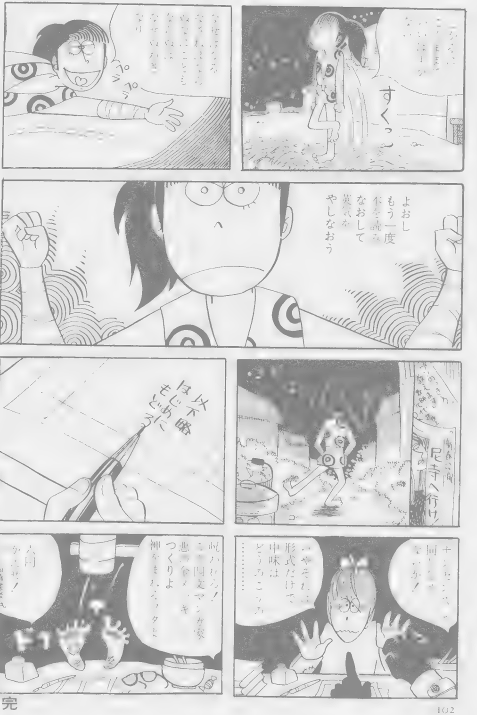

ヒラリ
苦なくして
マンガは
書けない
うるさい!
世紀の一瞬
ワナワナ
アタフタ
ポカ


ボカ
バク!
クル
どたっ
タッ
タッ
チリン
チリン


キョロ
キョロ
ネコババ
サザッ
ピー
ピー
チャリン
ゴロニャーン



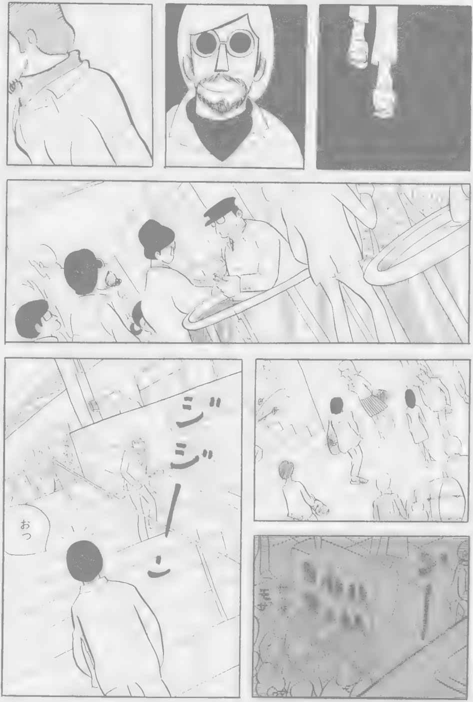
ムシャ
ムシャ



完

ジンロク

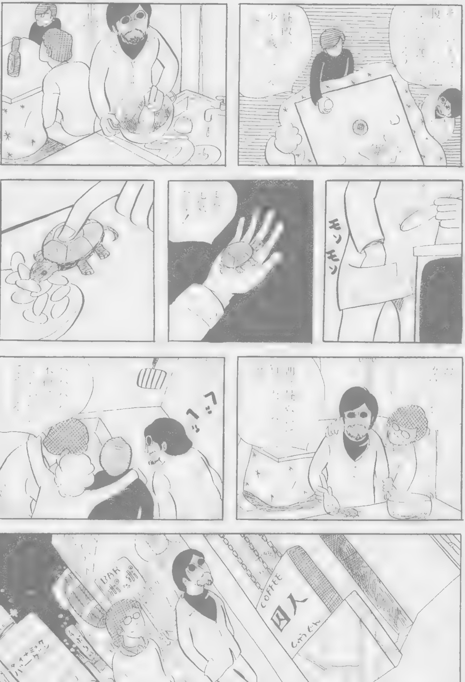




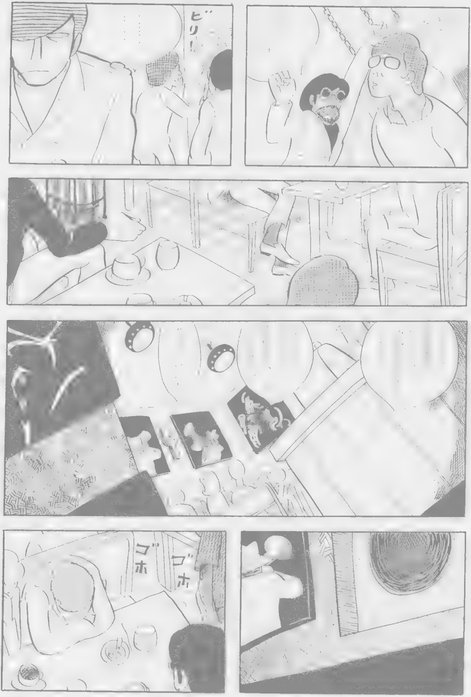
ジジー
おっ

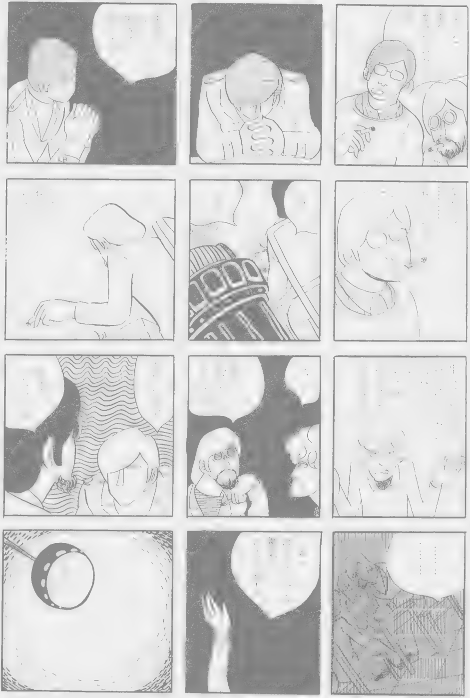

ピシャン
ツル
ズデ
コロ
コロ
コロ
PAPER MATE

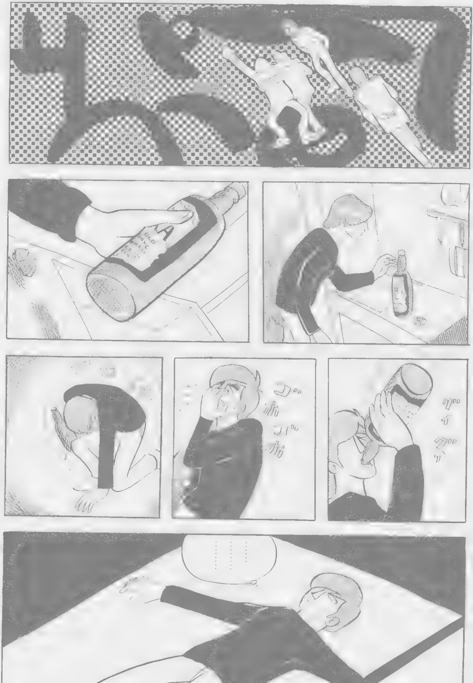

ヘッヘヘヘ
ハッハッハハ
ウヒョ
小心なん…
仲間の前で
ことないよ
でもよお
どうして
新しいの
とってこな
かったんだ
いうなよ
それしかな
かったんだ
ありがたく
いただけ！
なんとか
なるさ
ことないだろ

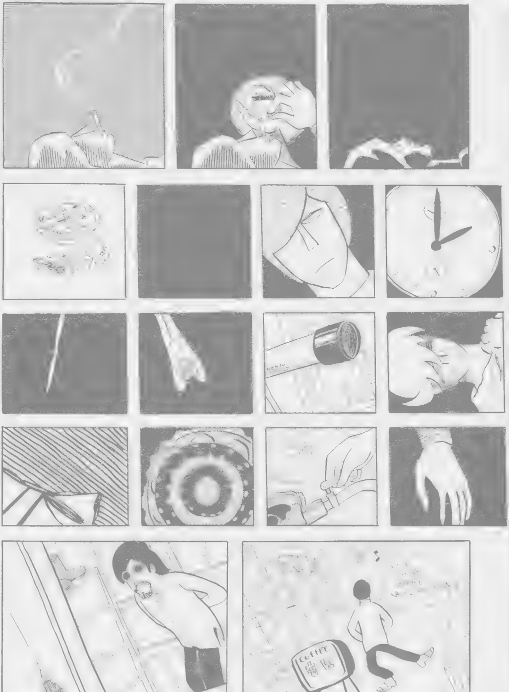

モソモソ
ヘッヘッ
BAR ポポ
ダイナミックバーゲン
COFFEE
囚人
しゅうじん


仮面は
はすされた


ビリ…
ゴホ
ゴホ




グビグビ
ゴボゴボ


COFFEE





来なかったら
生きてゆくこと
……
生きられ


ジャーン





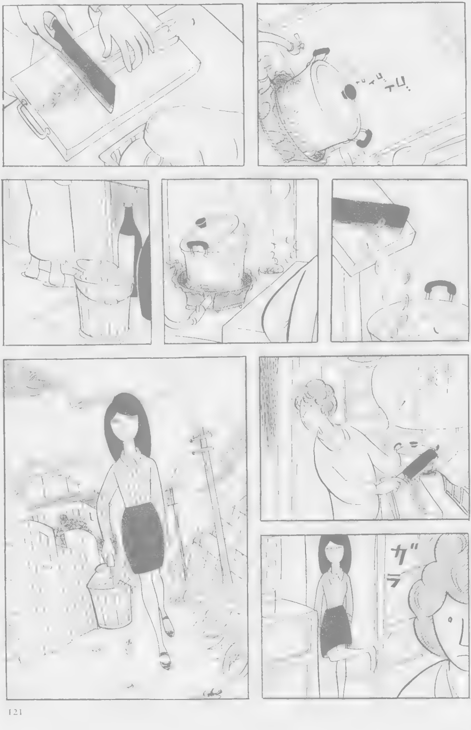


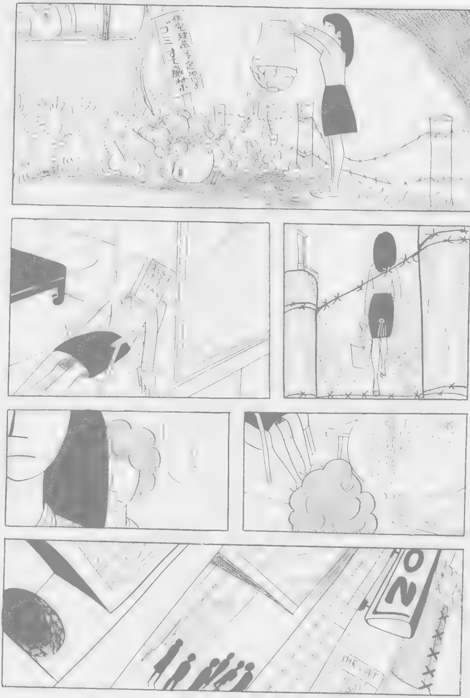
END 42. 4. 2.

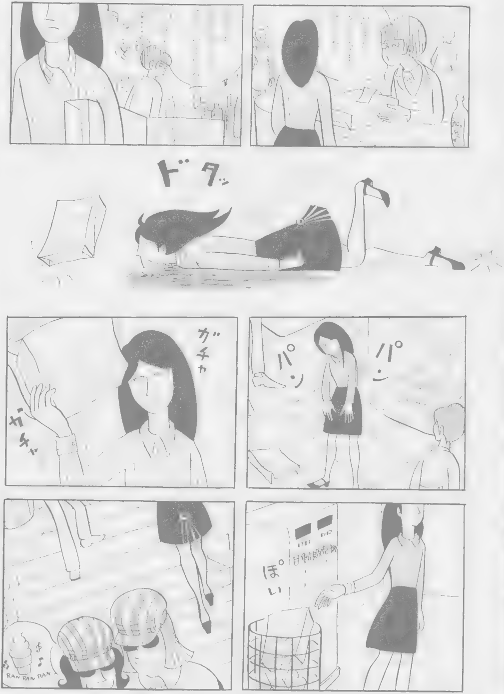
六の宮姫子の悲劇



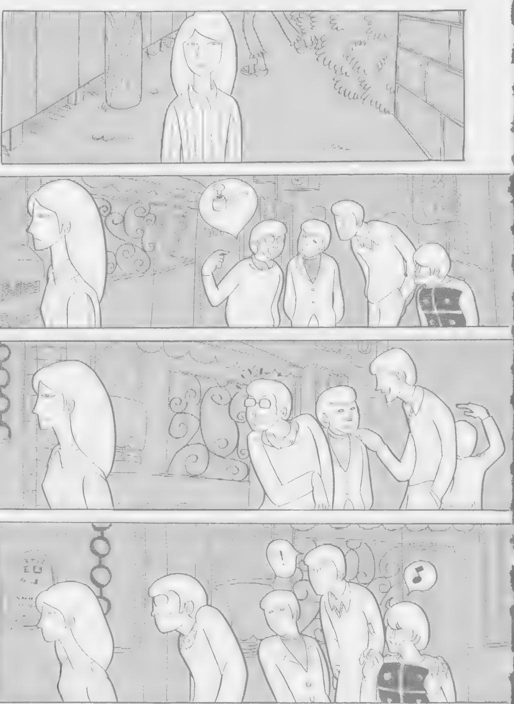



ガラ


ゴミすて厳禁

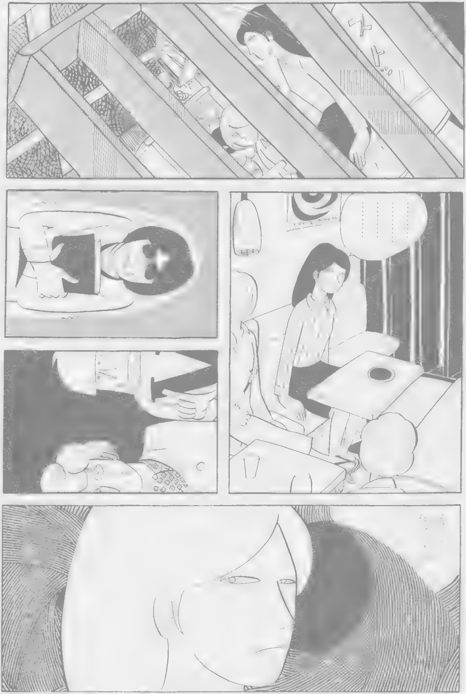

ドタッ
ガチャ
ガチャ
パン
パン
RAN RAN RAN
ぽい
自動販売機


ファ




モロッコ
AM PM
マチルス
AM 11:00~
PM 11.00


バサ

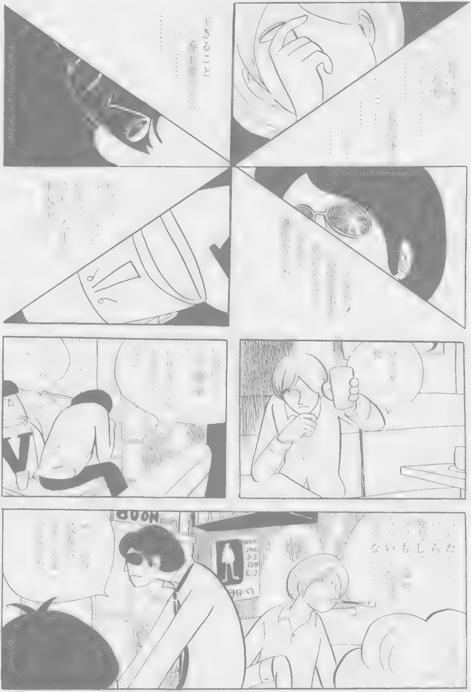


スト

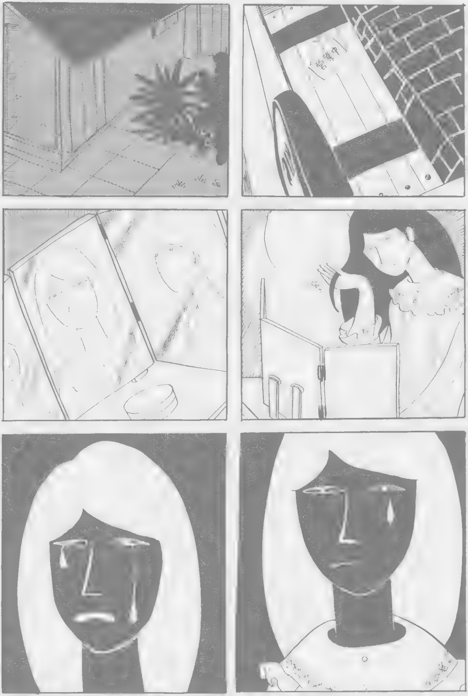



に終ることも……
自分にとって一番重要な事 それ一つのみを考える


バタン
ゴク
ゴク



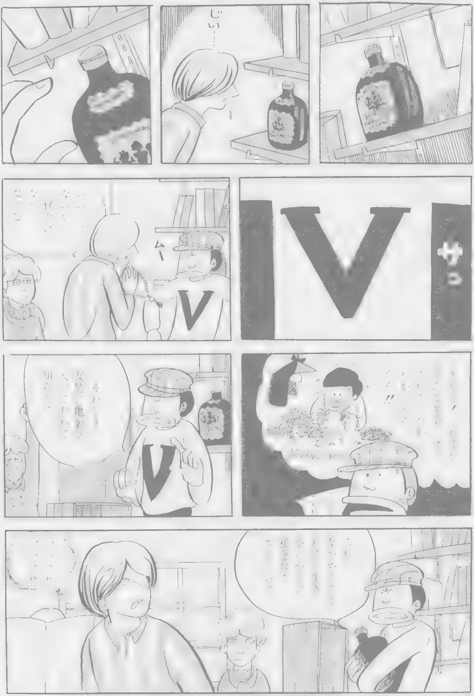
きること
ないもしらた


営業中


いの!!
あんまりな
うわ〜〜ああん

栄光への脱出




じぃ…
ムー




ヒョコ
ヒョコ
?
ポ
なろうぜ 家までおく ってやるよ


ところで
オレ二宮修吉
本当いうと
こんなことして
られない
ま、しかし友達を
助けてんだから
神もきっと許して
くれるだろう
……云々カンカン
MAIGONO
MAIGONO
KONEKOCHAN
ANATA NO
OUCHI WA
DOKO DESUKA
NAITE BAKARI
ITE WAKARANAI
NYYAN NYYAN
NYYA NYYA〜


バタン
パシッ


モシャポリポリ
パク
ペシャ
シャブシャブ
パク
うい
サッ
あっ
ゴク
ゴクゴク
ムムム…



ドテッ
サッ
ガッ
?
ポト
!
ポイ
!?


ガーガー　ガカー　ガーガー　ガーガーガ　ガガガガガーーーーッ　ガー　グワーーッ　ガガガ
ガーーガガ　グワーー　ガーー　ガガーー　ガーーッ　……ガーーッ　ガガーー
グーーー　ガーー　ガガガーーッ　ガーーッ　グガーッ　ガーー　ガーー　ガガーッ
ガー



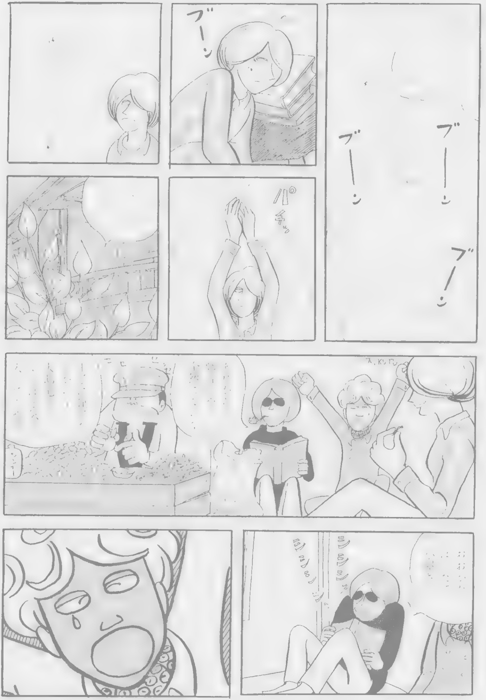

バタン
PELO
PELO


バチッ
4カン4カン!
4カン



カリ
カリ
カリ
カリ
カリ


HOPE


ブーン
ブーーン
ブーーン
ブーン
パチッ


あっ！


やあ
二宮くん
元気そう
やんけ
ケッケッ


パラ
ペラ



period

昭和42年 5 月吉日

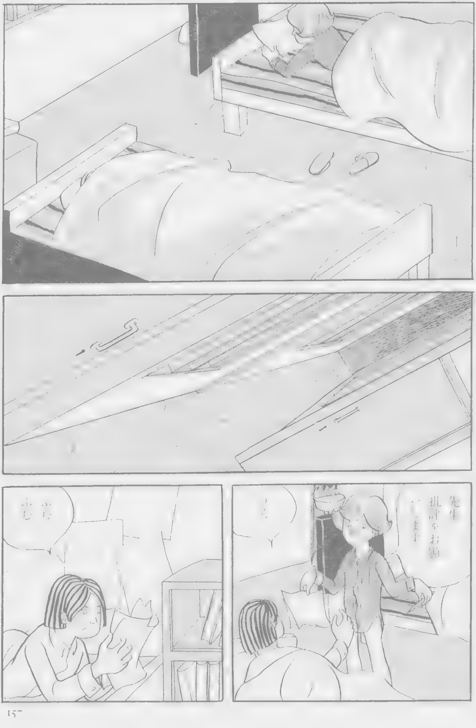
"虫ぼし"





狂 人 日 記


パタパタ


先生
批評をお願いします
！
ふむ
ふむ



やるとかなり
芸術的に
はい
先生
ま、とにかく
まだ三日
も少し
たつと上手くなるさ
感化を受けすに


はっ
ママ
てるんだから
人のことなど
きゃ
そんなに
気になるなら



ケッケッ
ガチャン
バタン
ガツ
ガツ
オレは誰にも干渉されずに自分の作品を書きたいんだ


サッ
グスン




tremiti chesosita
l'amore poichè
I AM. A GIFTED CHILD


必要性は
まったく
ないね
フン！
候補なんだぞ
ケッ ケッ
フン、オレは
バカバカし



ヒーッ
ヒッ
ヒッヒッ
ムッ
ヒヒッヒッ
イーッ
ヒーッ
ヒッヒッ


お・は・よ・う
ケケ、


ギョッ
お、おれも候補なんだぞ！


て問題なのだ
おれが受賞
して然るべき
ではないか
一人はおれに決
まりそうだと
言ってたぞ
この真剣な場
どつくものか
陰謀を企
カー！


闇へうせろ
この悪魔め！
ぎゃ！
死ね！死ね！
当然のむくいだ
ガン
ガン
ガン
ガン
ガン



…終…

6/17 67

マダム・ハルコ

現世は破壊されん。きらめく天體もなく大洋
もまた干上がり、廣き大地も焼け失せん。
この故に、君よ、友誼を厚うし、すべてを
わかち合い、滋愛を、与え給へ。


ジージー
バン
パッ
なんだってバカ！
しっかりおしよ
六十にもなってて
だてに年とって
るんじゃ
ないだろ


できないって
バカ！
何年詐欺師で
飯くってるんだい
まじめにやれ
まじめに
ガチャン
コン
コン


自明の理
じゃないか
クル
ドン



バカ
真ん中ばかり
ふくと
そこだけ
摩り減る
じゃないか！
バケツの下
がまだ
だろ
もっと
力を入れて！
ガシャン


バシャッ
バキ
ボイン
バタン!
なんて子だろう!すえおそろしい


キィ..
ハル子姉さん
ママンのこと
聞いたわよ


ママンが持ってた父さんの遺産五十万円をだまし取りその上ママンをデパートの掃除婦に出してるんですって!!
図々しい！いくらやりたくとも姉さんが先にやってるじゃないの！
あたしにだって財産分配を受ける権利はあるのよ
………あんた…父さんの遺産略奪戦の時の傷がまだなおってないんじゃないの…


ポキ
ポキ
話をつけたいの
なら
応じるわよ


カーン
カーン
ペラ
おばさん!
おばさんの
謀略だろう


しらばっくれるな
オレを日本の文壇から葬りさろうとしているのだなオレは日本版セリーヌなどにはなりたくない！
パラパラ
文学
この自然法則のごとき必然がくずれるということは考えられぬ
ギャア
ワア
キャア



おばさん!
返答をしろ
ちくしょう!
修吉
へ行って
電気ショックを
サッ
?
こないだ癲狂の
発作起した時、


請求書
様
ゴクン
オレはこんな
ムシャ
二度とくるな!!
なんてことするんだよこの瘋癲病み!
ガス
ベシャ


ザーッ
ザーッ
ザーッ
ザーッ
ザーッ
バタン





EKAMOMUKOB


ガス
ゴキッ
ズズズ
アッ
六郎
おまち
私の義弟でありながらどうしてそういじきたないの
ヒヒヒ

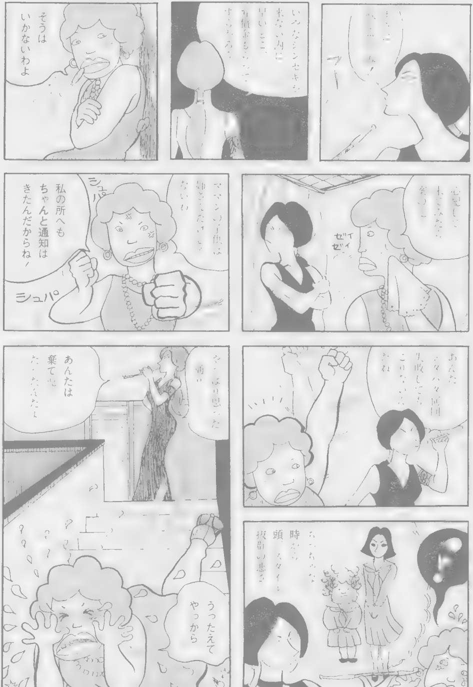

ばたん
ガタガタ
ジーン
ええ！
パクられた!!
ガチャ
バカ!!
なんてヘマ
ジャ
考え無し
間抜け！
唐変木！


二千万円が パァだ!
老後をとうするつもりなんだ!
イラ
イラ
ジーン
ジーン
うるさい! かけてくるなと言ったたろ!
ガーン
だまれ!
え?


おお… ママンが即死
ばったり
はぁ…
それにもまして、あいつがパクられた今収入源は、ママンだけになってしまった………
…………死んでしまうなんて、あまりにもむごい
ゴロゴロロ



ピカ
バリバリバリ
残された私は
どうすれはいい


そうはいかないわよ
ゼイゼイ
シュパ
私の所へもちゃんと通知はきたんだからね!
シュパ
うったえてやっから



家事 無報酬 やってくれる


二人っ
なるな
そいつ
道徳上
よろし
TV


あっ！
しないでおくれ！
ヒッヒッ
バタン



ほとんど利用されておりません


ゼイ
ゼイ
JUN
ゼイ
VAN
VAN


さっ
さっ


O・X＝O
VAN


snack
メシヤ
洋風
飯屋
SNACK
メシヤ
洋風
飯屋



ポト
こっち
また
と
つる!
通行止
いらっしゃいまーせ
これ
何


レモン
じゃ
従業員メモ
snack
ナシヤ


どさ
それより俺の小説を読め



パーン
た、だって僕達遅番なんで…
ぼーくのみるくう〜


もし もし
ギイ〜
ダッ ダッ
嘘じゃない！
自分は確かに聞いた！
それはかく語った
……



敵だ 敵だふせーっ！
ふせーっ!!
ぺたん
ゴホッ
ゴホッ




信じられない
たって！
うん
シューキョー
を始める
てのは
とうたい


マダム・ハルコ
講演会
傍聴者
全員に百五
スナック券
進呈



チョーン
チョーン
おにいちゃん もっとやって!
パチ パチ
かくてM・ハルコは この事業にも 手を出したのであった
完成予定図
入信者受付
どんな火難も避けられる。 万能お守り。


お茶 いっぱい くれへんか
ふあ〜
まあまあだが


キャ
キャ
ズーズー
苦あれば
楽あり
この道をゆく
ペっ



ダンケ
ふ


水道とベンチが
パチ
パチ
パチ



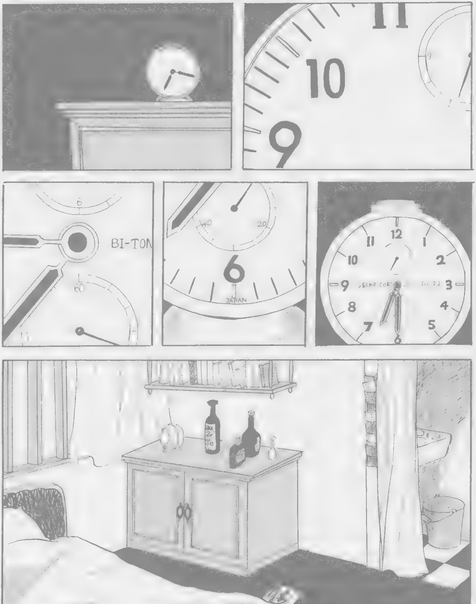
君！困るじゃないか！
待てっ！君達！！

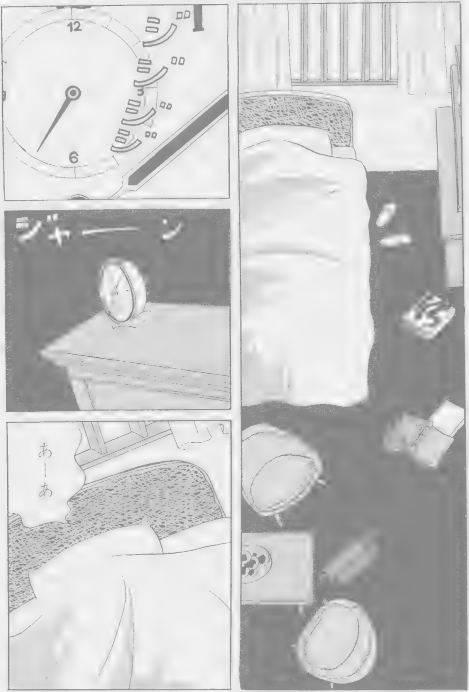


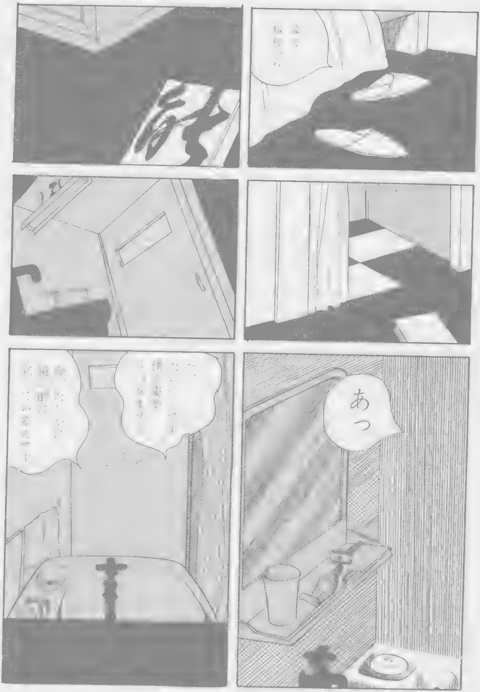
END



音


BI-TON
JAPAN


ジジジジ
ジャーン
あーあ


あっ


あれ
自分の足も
見えない
いったい
どうした
ことでしょう
オロオロ
もしかしたら
リアルな夢をよく


あかすことが
しかたなく


おまえは
いない
居ない
んだ


ぼくは ちゃんと ここに居る！
声だけじゃ ないか
……
この椅子でも 動かしてみろ
い、い、椅子すら 動かせない くせに大きな 口きくな！
だ、だけど、居ることには、間違いないんだ！
ヘッヘッ そりゃそうだろ だけどおまえが 「居る」ためにゃ わめき続けなきゃ ならないだろ 声がかすれてもな

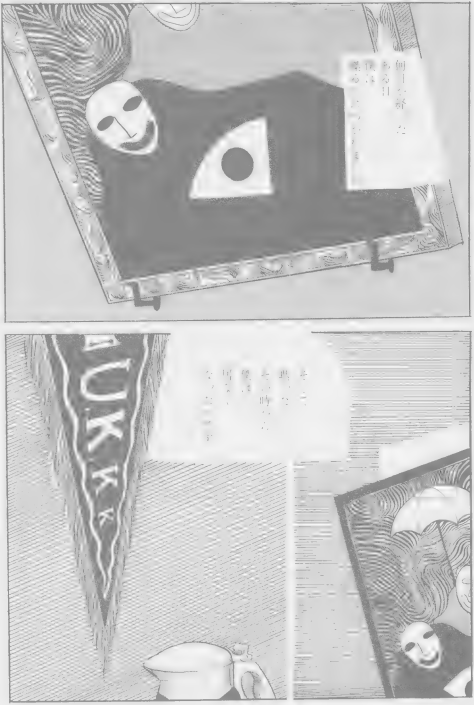




せんべいはまず
懐紙を出して一枚取り
言っときますが
ポリ
ポリ
折るときは
上へ折らず
粉を飛ばさずに
バリッ
バリッ
バリッ
ウッ
ゴホ
ゴホ
せんべいは
しめしながら
に食べるのが
の常識集」という
本を読んでない
んですね、なんて
うるさい!


バタン！
食べようと


黙っていると
不安になって
きたので
僕は一人で
ました
ベラ
ベラ
て下さい
カラスが
タンスさん
手はどこに
クオ
バディス
ドミネ！
ベラベラベラベラ





THE END


ある亀の話
僕は恥かしくて外へ出られない


一生懸命
手足を引っ込める
努力をしたけれど
とても無理
もしかしたら
甲が無い
のかも…
やたらと
手足が長く
まるで甲かないみたい
背中はあかむけ
つるんてん
いや
そんなはずは
ない！
皆より
少しばかり
不器用な
だけなんだ
甲が無いなんてこと
絶対あるもん
か！
練習したら
僕だって首くらい
引っ込められるに
きまってる


それはいつか
忘れたが
はじめてここへ
ついたとき
仲間は僕を見
軽蔑し
汚らわしいと
逃げ去った
中には
意地の悪い奴も
いて、
これ見よがしに
手足を甲に入れ
誇らしげに
見せつけた


外へ出るのは
闇夜だけ
その他の時は
一日中
穴の中で
一人前になる練習
夢の中
僕はいつも
鎧のように頑丈な
甲羅をつけて
晴れた朝
沼の囲りを
歩いてた


その時
頭がぐるぐる
まわる
異様な臭いを
かいだため
ことも
あろうに
真昼間
ふらふら
外へ
出たらしい


変な獣に
おいかけられて
気がついた
ドボン



END

10. 1969



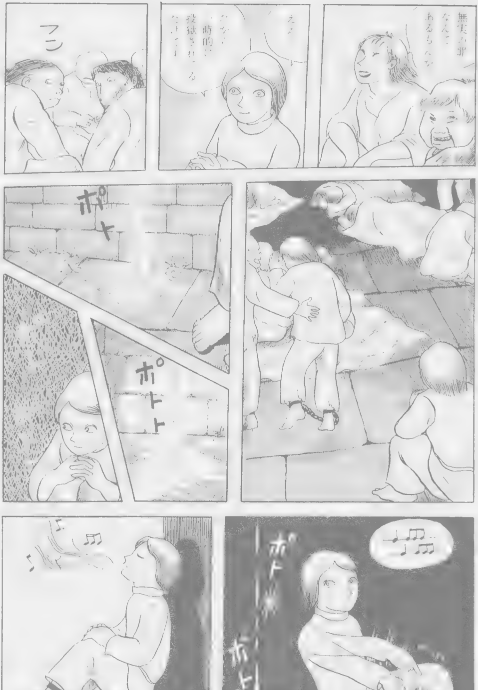
災 難





気をおとすな
お役人方も
今にわかって
を手につかんだ
一割りさ


オヤジが俺らがやる事にいちいち文句をつけやがるからよ
新入り おまえ一体どんな罪でぶち込まれた
無実の罪です
皆な最初はそう言うさ
役人じゃないんだから安心して本当のことを言っちまえ


無実の罪 なんて あるもんな
ええ
だから… 一時的に 投獄されてる
フン
ポト
ポトト
ポト
ポト


バカか よほどの 悪党だ
やっぱり 俺 釈放される



嘘!
独房入りだ
ガタン
……


あ、鍵が落ちてますよ
えっ
大変だ！これを失くしたら鞭打ち二十回では済まない所だった
よく教えてくれたなあ 拾えば逃げられるのに
この身体ん距離じゃ無理です
そりゃそうだ
だが他の者なら一応はともかく手に入れるか熟考するぞ
僕は鎖につながれているし、それを引きよせる棒もない

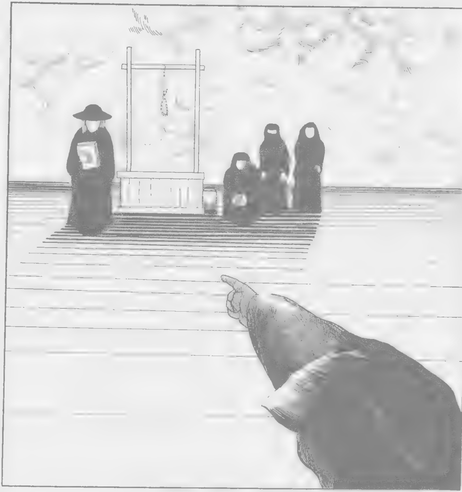


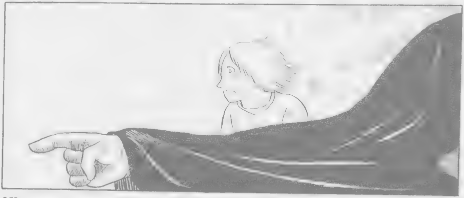
おもしろさは


おまえ
は役人だ
違う
僕だ！
ペッ




とうとう釈放されるんですか!
もう二度とこの牢につながれることもあるまい
ああ……
外は春なんですね このキラキラした光はどうだろう
早く鎖をとって深呼吸したいのです
…………
…………







お前さんのため
にワシとしては
できる限りの
ことをして
僕は
お役人様の台帳
にはちゃんと
お前の犯した罪が
のっているんだ
あってたまる
お前だけじゃない
何度もこんな事





END

1970 3/4

651213202627 19

4月　2日

ひのとひつじ　五黄　仏滅





あんた
この商売に
そんなこと
言ってちゃ
悪いけど
また部屋
借りるよ
バタン
……
……
……



チラッ
チラ
パンパン

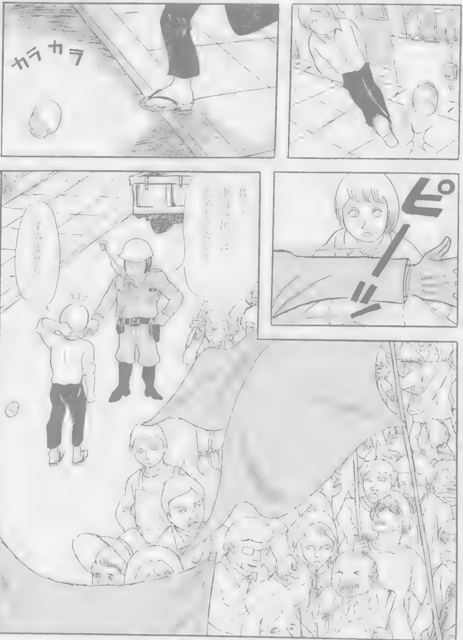
4月　9日




あーつかれたなー

4月　15日

九紫仏滅





?!
なんて形容には
ただこ


ニッカ
ワン
ワン
キャイン
あ


バシャ
ところで一緒に食事しないか おごるよ 少し金入ったんだ
おい 何だよ なってんだよ
リラックス リラックス
君と一緒に食べるのって久しぶりだね
そうだっけ
そうさ……久しぶりだよ
俺 張本怒ってた 棒持ってる奴みたいな剣幕で追い払うためだって 本当かな


ゴリラは石を投げるし、鼻糞もほじるんだよ
猿もいるし
「Prirateigentum」
ないの
ピー アール アイ
お前知らないだろう
とくよ
うれしひよほー
タカハシ君、僕のこと
ヒック

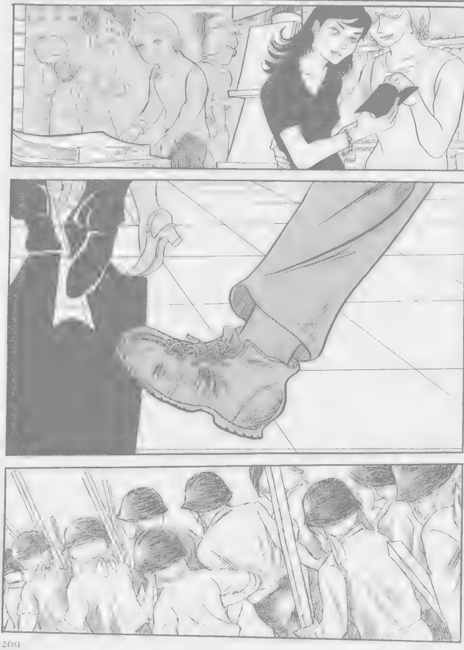


会うじゃないか
おまえ
18か
うん。
4月　23日
うん


5月　2日
大仙
中華
5月　4日
ドンドン
ドンドン


これ
Nさんでしょ

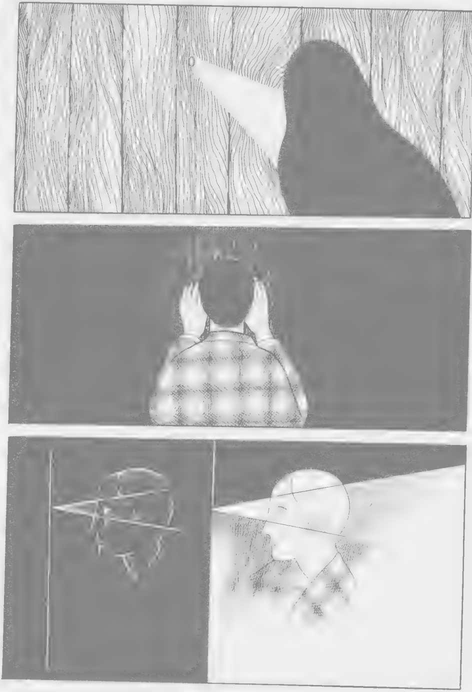
5月　15日



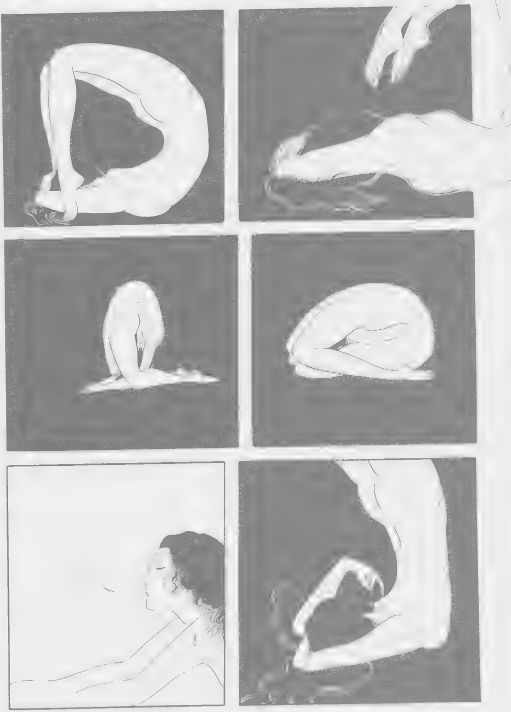

RESTA
ワー
ワー

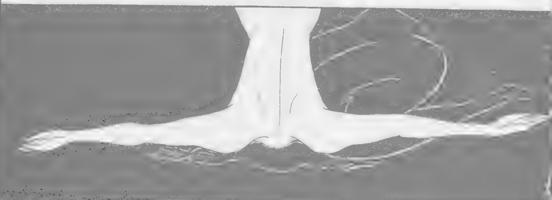
僕の妻は
アクロバットを
やっている

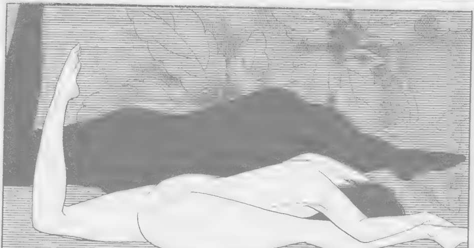


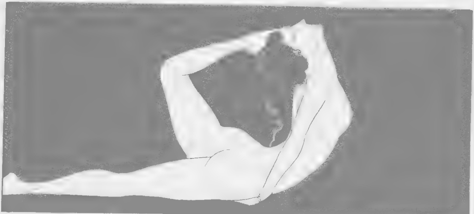






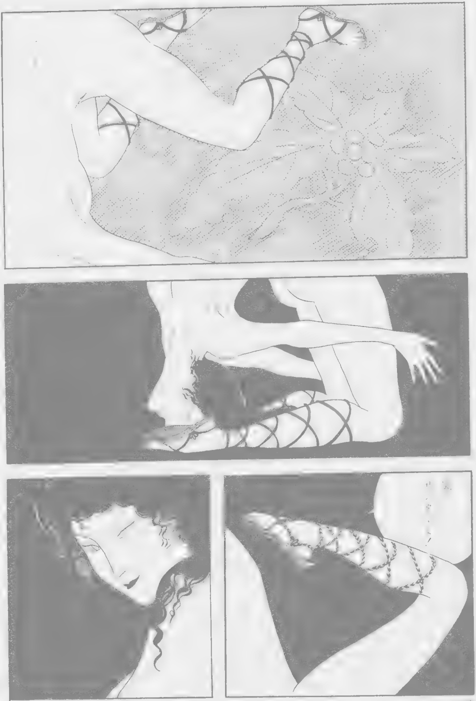


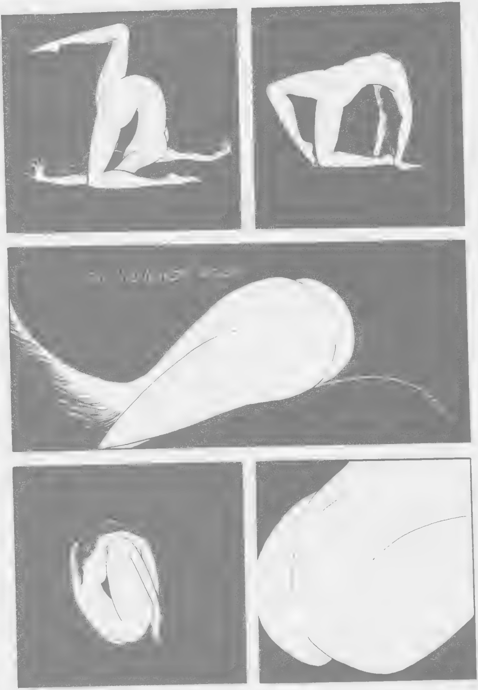


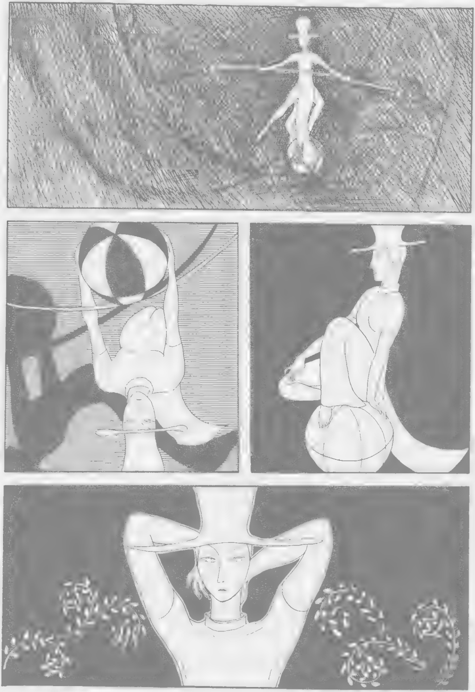


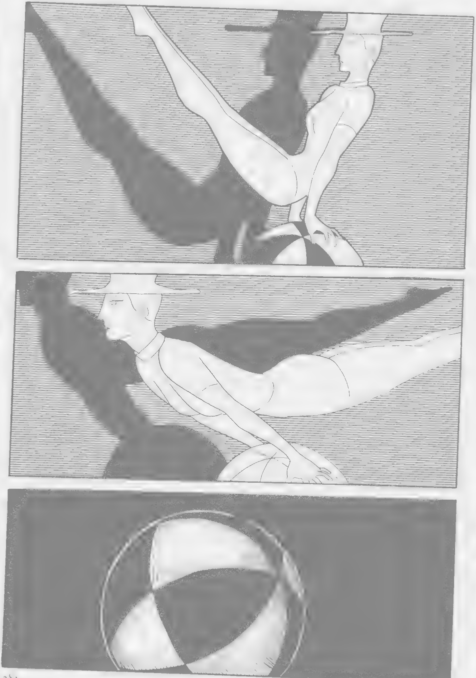

こんな
ちひさな虫が
登ってくる
のです



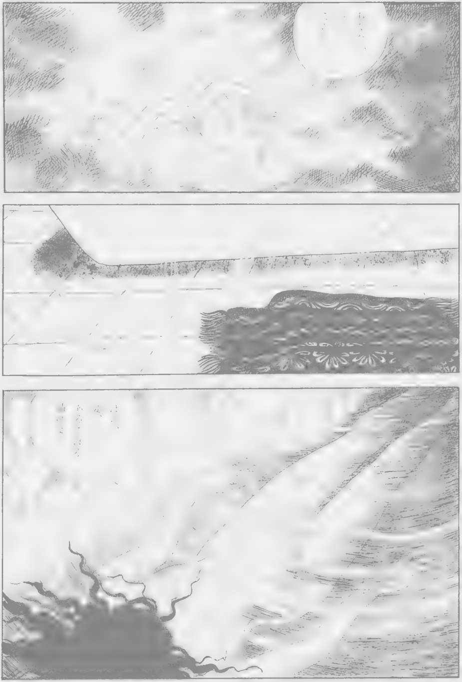









ポチャ
ボチャン





END

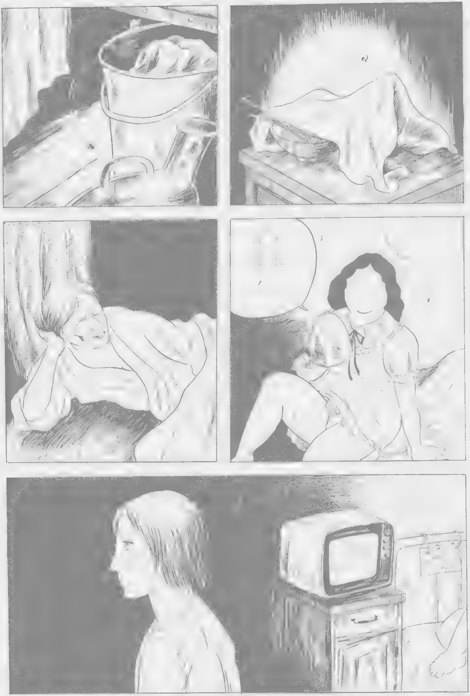
憂子の日々




その部屋は


何度も廊下を曲り
一つの病室を通りぬけた奥にあった……
……



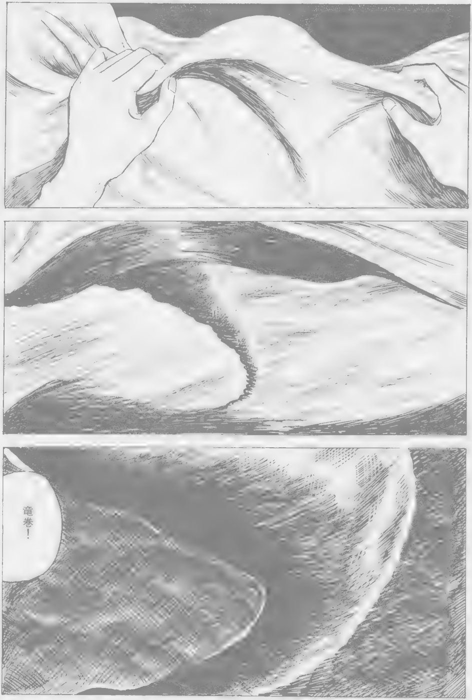



私には……
病室と思えないこの部屋かやりきれなかった……
バカ笑い、見舞客の無神経な騒音、ひっきりなしのT・V……
そしてこの部屋のすえた嗅い……

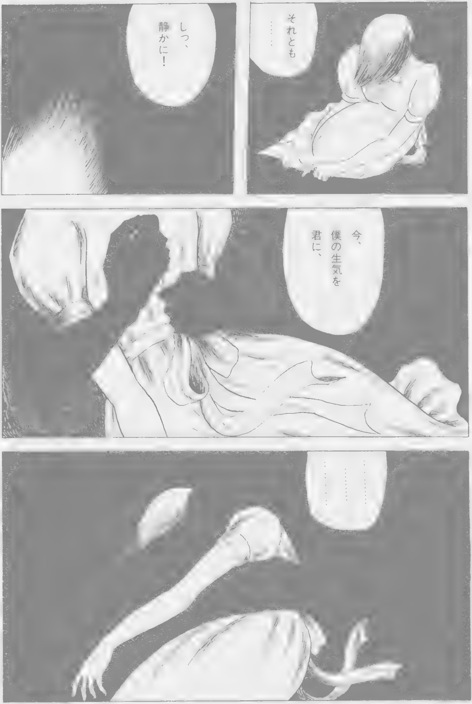

コッ
コッ
二度と、出られないのではないか、という不安が、いつもつきまとう…


夢の中で
私は、頭に
ソケットを
つけていた
先生……
……とても……
……暑い……


医者の話し声が聞える
エリトマトーデス……
ガンマグロブリン
……白血球……
L・E因子……
……非自己……
一体……何なのだろう……
暑……


竜巻!


暑い……
何度も
何度も
歩いたことの
ある……
夢の中の
通路……
いつもの様に
植物園の
扉は閉っている
私は
あのきれいな
布切れを買った
のだろうか


それとも……
しっ、静かに!
今、僕の生気を君に、
…………


あの言葉……
……
あれは
誰だったの
だろう……





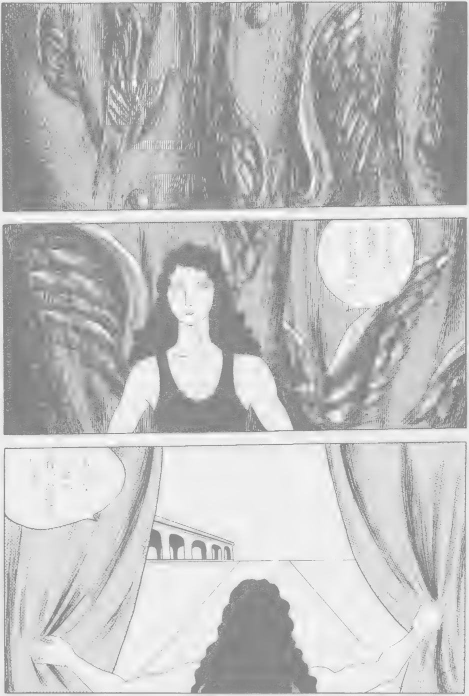
気か滅入る時、私はいつも屋上へ上る
緑の山や街の灯
楽しそうに談話する人々……
それらを見るために屋上へ昇る



憂子の日々、おわり

空は青空 雲一つ

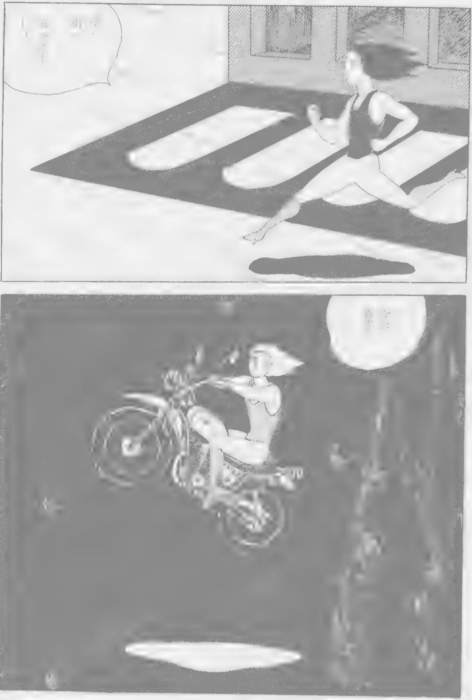




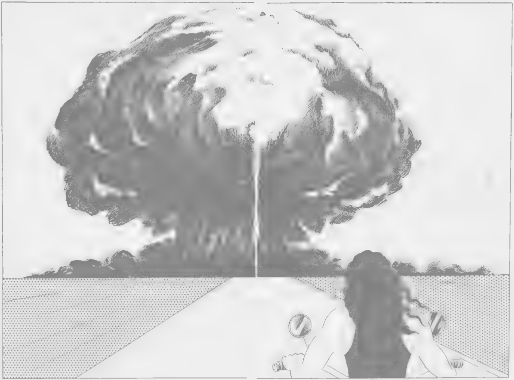

ピクニック?




みんな
何処
行ったの
よう

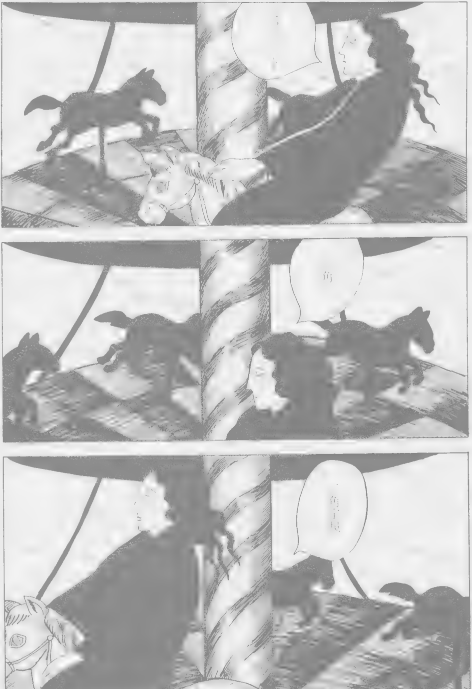


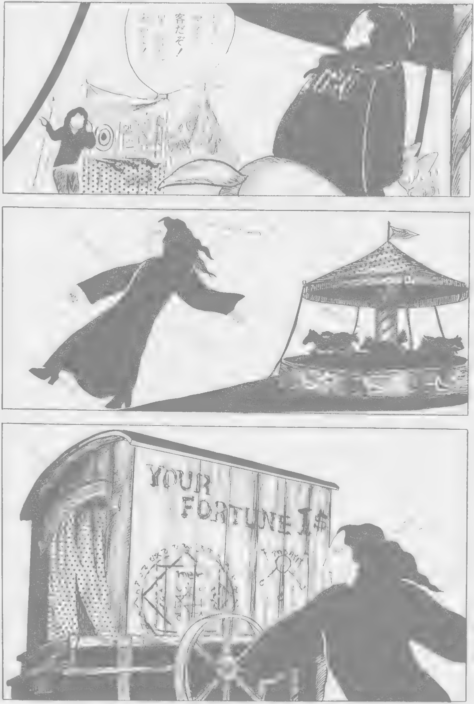




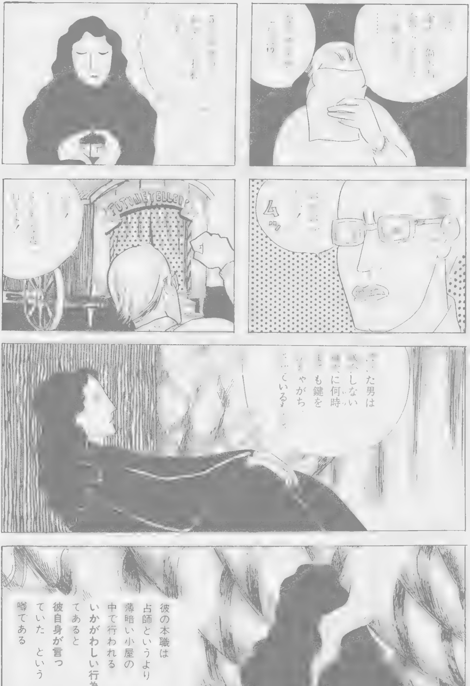



MONEY




客だぞ！
YOUR FORTUNE I$





ムッ
彼の本職は
占師というより
薄暗い小屋の
中で行われる
いかがわしい行為
であると
彼自身が言っ
ていた という
噂である


ジャブ
ジャブ

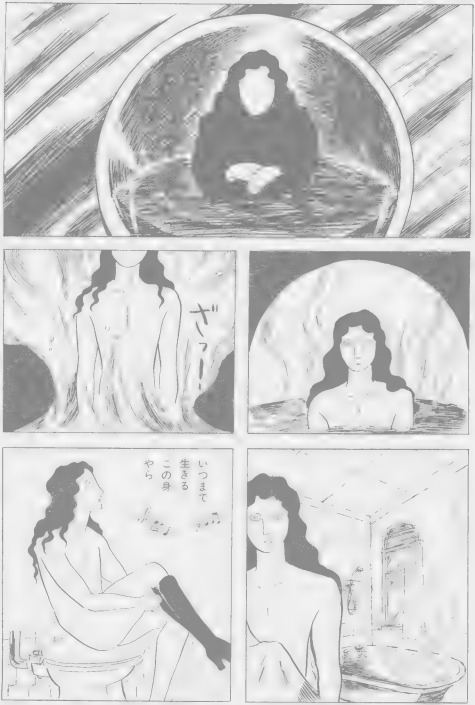

FORTUNETELLER


ムッ

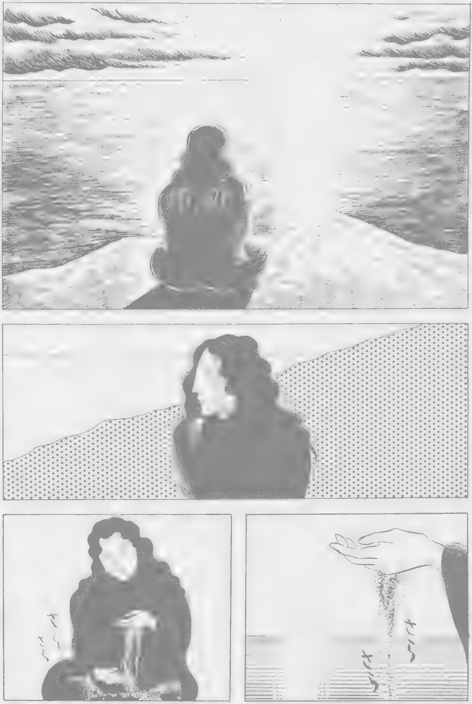

カラン
カラン
「茶番だ 茶番だ」
と 突然 騒き
出した男がいた
臣下は声を
潜めて言う
「あの方は いつも
御自分の事と
なると……」


いつも
昼寝から
目覚めた時の
こころ
もとなさは
何だろう
……
自分が
眠っている間に




ザァー！
いつまで
生きる
この身
やら


いつが
この世のお別れか
流れ流れていきながら
なぜに陽気な胸の中
なぜに
陽気な胸の中


さら
さら
さら
さら









-END-

WAX

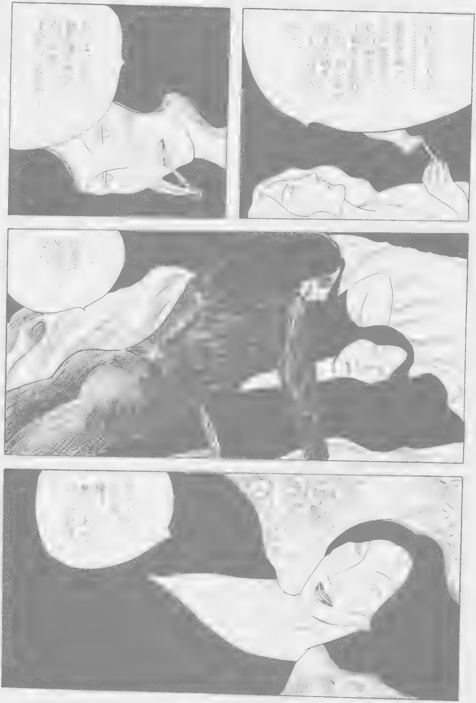

僕は
マックス、
皆が
そう呼ぶ
21歳……
日本人……



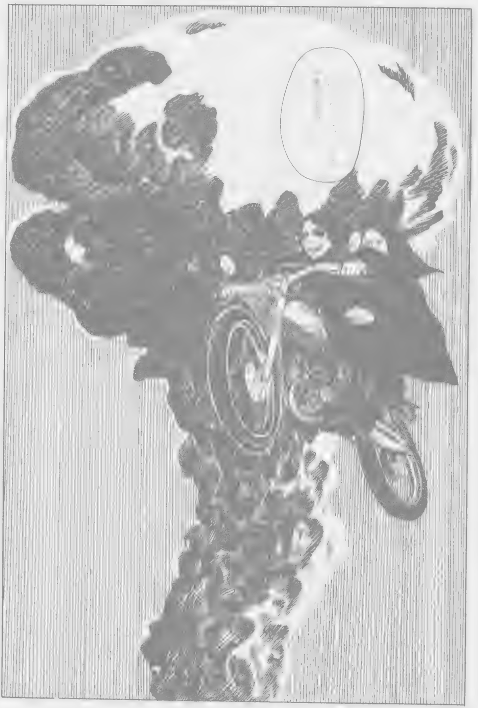
どこへ行くかは
相手次第
……
いとも
優雅な
生活さ、









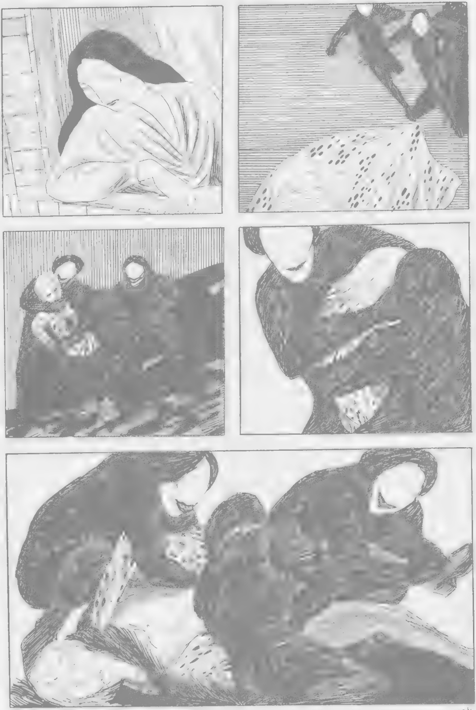



59TH STREET
FASHIONS

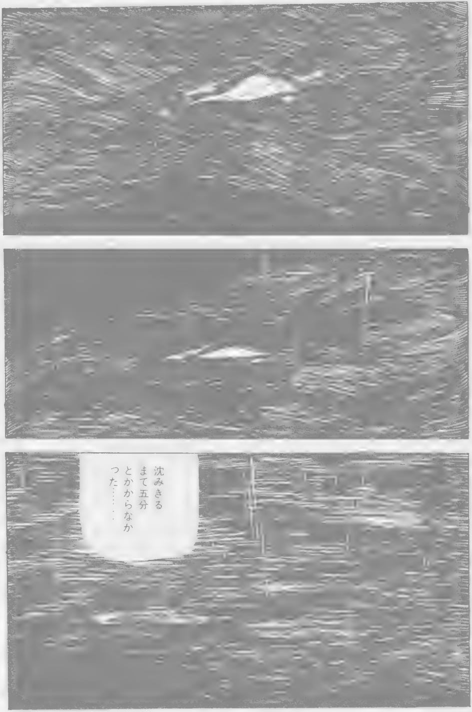

それは
仲間内でKと
呼ばれる少年



コッ
コッ
ほとんど
口をきかない
少年だった、

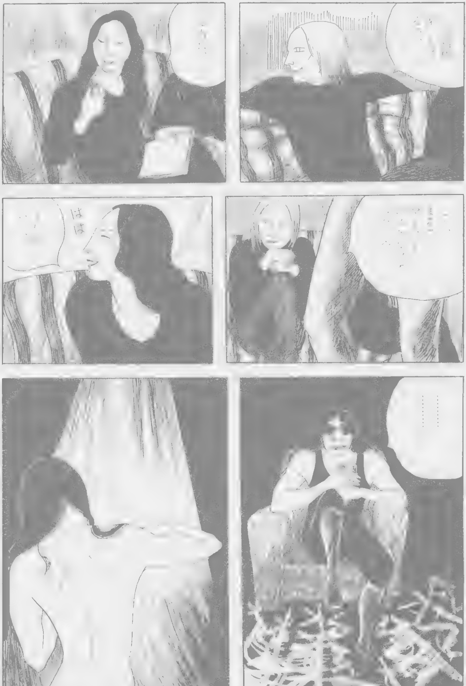



ぼろくずの
様にー


沈みきるまで五分とかからなかつた……



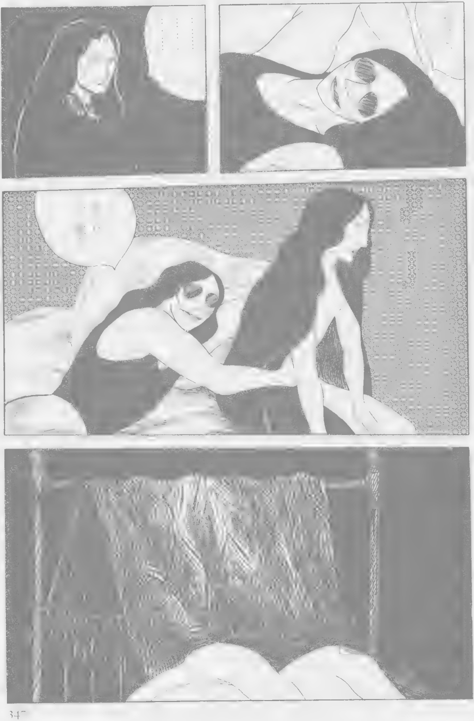



はは




酔っ……
嫌い…、
大嫌い…だ、
そう…ろ、

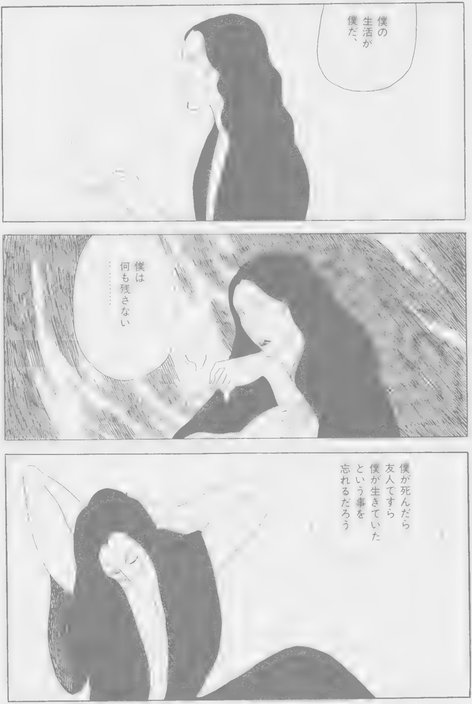







……
……
僕は、
書かす……
……歌わす……


理念も
持たず……
こうやって
居るだけ
そして
この生活
それが
僕た


僕の生活が僕だ、
僕は何も残さない……
僕が死んだら友人ですら僕が生きていたという事を忘れるだろう



END

トン、トン、お姉さん・・・

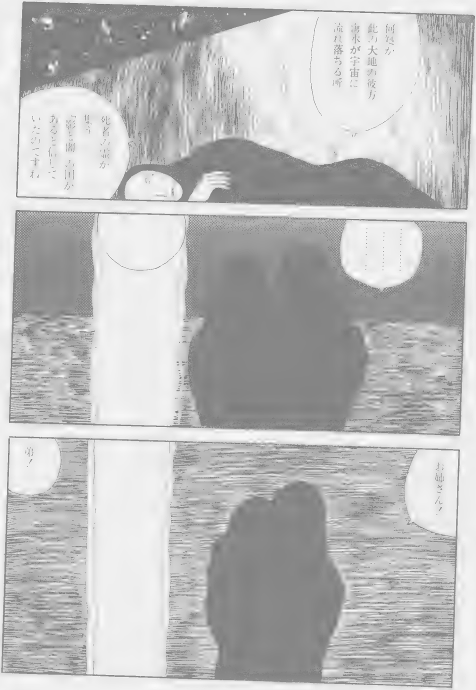



トン、トン、お姉さん居ますか？
居ますよ、どうぞ
はい、


お姉さん
今日の食事は
何ですか
フリッツ・
ハールマン肉店の
特製
人肉ソーセージだよ
こってりこね
ニカッ
クチュ
クチュ
クチュ
クチュ


お姉さん
ところで
今何時？
24時
真夜中の
正午だよ
さあ
球根栽培
眼球栽培
を始めましょう
どんな花が
咲くでしょう
つ、つ、う、


…………
ねえ　お姉さん
昔の人は　あの世と　此の世が　地続きだと　考へていた　のですね
この空間の　果まで行けば　黄泉の国が　あると……　……


何処か
此の大地の彼方
海水が宇宙に
流れ落ちる所
死者の霊が
集う
「影と闇」の国が
あると信じて
いたのですね
…………
お姉さん！
弟！


何してるの
古新聞を
煮たてて
ゴーレムを
造るんだよ
ヘタ
ヘタ
キキキ


！
わっ！
馬鹿馬鹿よしな！仕事に行く時間だよ


あふりの時に
しながら
しようよ
馬鹿！
馬鹿！
よしなったら



END

極寒





ヒュウウ……
ヒュウウ……


ただいま
寒かったろう
今 すぐ部屋を 暖めるからね
おとなしく してたかい



そうか
いいこだ
見つかると
大変だからね
静かに
コトリと
音もたてずに
じーっとしてるのが
一番いいんだよ
とにかく
状況は
増々悪く
なっているよ
政府は
ずーっとかくして
いたか……
とうとう
発表したよ
もっとも皆な
知ってたがね
やはり
氷河期に
入ったそうだ
政府が
発表したと
いうことは
もう処置無し
ということだ



ひからびた老人の死体を燃料用枯木といつわって密輸か……
…………
……
ずっと前お前と同じ病室にいた人ね……
例の新設病院にへろうとして書類作ったりあちこちの役所を東奔西走してる途中で力つきて死んでしまった—
結局そのため無理がたたって死期を早めたようなもんだ…
政府もあこぎな事するよな
設備も 流費用も無料迫害されてた病人にとっちゃパラダイスといううたい文句で釣 ておいて


その為に
病人が自力で
走りまわる
結局は
死人が増える
また
家族があって
世話して
もらえる人は
家族の内一人が
強制労働入り
をさせられると
いうシステムだ
強制労働所と
いうのは
聞くところによれば
ラーゲリー
みたいな
ところらしいよ
政府としちゃ
差し引きゼロ
で人減らしの
おまけがついて
くるから
バンザイさ
ねえ
春香 もし
お前が病院へ
入りたいんなら
俺はラーゲリーへ
行っても
いいんだよ
本当にさ
………
………
行っても
いいんだ!
………


ヒュウウ……
ビュウウ……
おはよう ございます
あ
あっ う……
近々 国勢調査があるそうなんで……
いつものように 私達の年を 若く お願い します
髪を染めたりして ごま化しては いるんですが……
もし 知れると…………


ええ 心配なさらないで下さい
そのかわり 僕の妻のこと 内緒にして下さいね 居ないと言って 下さい
もちろんですとも
でないと お互い 収容所送り ですからね
なんでも 生きて 帰った人は 一人も居ない そうですよ
アウシュビッツ 以上だって……
ああ 恐ろしい……… アーメン
あ そうそう ずっと昔 外国へ行った人 からもらった のですか
私達 トレドの泉の 霊水を持って いるのです
奥様に飲ませて あげれば 病気も 少しよくなるのでは
…………


え
ええ
また
のちほど
じゃおまえ
いそごう
バスに乗り
おくれると
大変たから
はい
はい


ねえ 誰か 手伝ってよ 僕一人じゃ
そんなヒマ ねえやい
少し待ってな 俺が行って やるよ
ヘッ
おい もどれよ! 勝手な真似 してもらっちゃ 困るんだよな グループなんだから


わかってるよ ノルマは ちゃんと 達成するさ
文句 ないだろ
フン
いいのか?
放っとけよ
虫の 好かねえ 野郎だ
そうさ なんか いつも 黙っててな
奴 危険分子 じゃないのか
え… 本当か!?
そういえば 妙に インテリ臭い んだな 何も言わんけど


休み時間に
本なんて読んでや
がるんだ
気にくわんよ
一人離れて
仲間にも
加わらない
自分のことは
しゃべらんし
俺達を
アシル為に
もぐりこんだ
んじゃないか？
違うよ！
柚木さんは
そんなん
じゃないよ！
なんだよ
てめえ
あの人は
いい人だよ
僕に対しても
ただ親切で
やってくれてる
だけだよ
他意は
ないよ！
あんたらは
なんだよ！
自分の事
ばっかしか考え
ないで
柚木さんの
真似が出来
ないからって
悪口言うなよ
じゃ
ぼうや
聞くけど
じゃなんで
あいつは
一人
あんなひどい
所に住んで
るんだ


使い捨ての老人区だぜ
暖房もないって話じゃないか
それも自分で望んで
なんか理由がなきゃ誰があんな所に住むものか
……
なあ
そうだ そうだ
柚木さん ちょっと


心配しなくてもいいさ
でも奴らきっと密告するよ
だから一時僕のアパートへおいでよ
でないと委員が行くよ・・・
例の奴らが自慢にしている直接民主制ってやつか
多勢で一人をとりかこんで眠らせもせず直接訊問でね
自白か洗脳か転向か収容所送り
でも俺はそんなじゃないから大丈夫
じゃな気にすんな



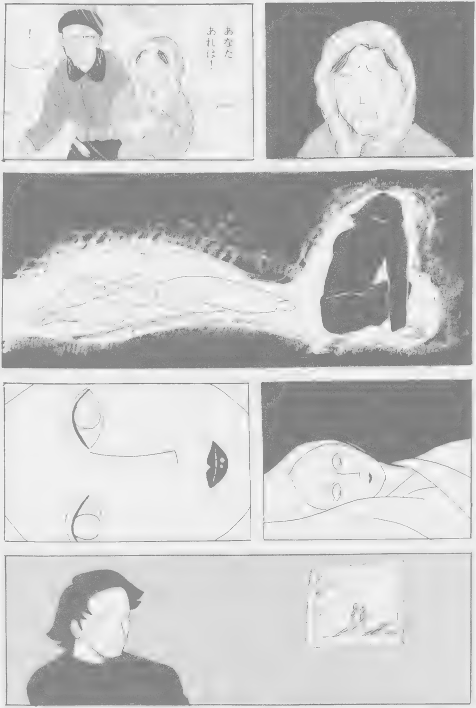


ねえ
春香
こうやって
踊る火を
ながめている
と……
いろんな
思い出が
浮かび上ってくるね……
……
辛かったこと
楽しかったこと……
……


ねえ 春香 俺は
お前と
一緒に生活し
たいんだ
ずっと
一緒に……
離れる事なく
こうやって
二人で涯まで……




この霊水で
少しでも良くなれば……
春香！少しは返事をしてくれよ！


あなた
あれは!
!

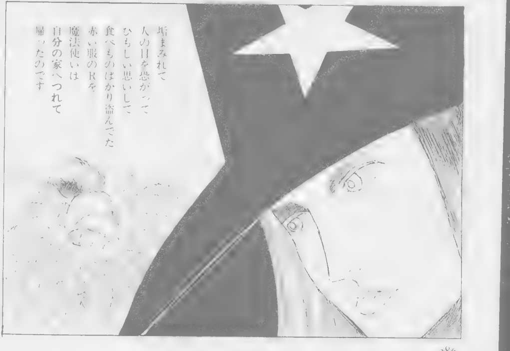

ヒュゥゥ…
ヒュゥゥゥ…


ビュゥぅ……

R

アール

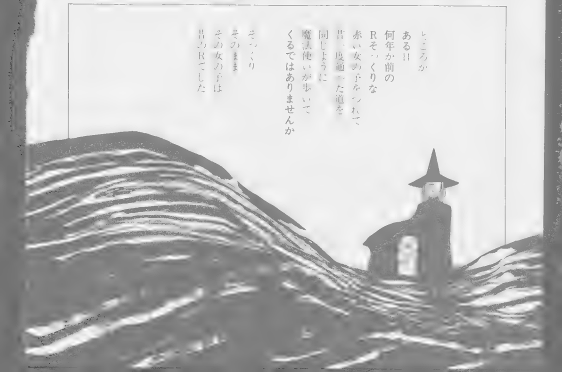

魔法使いが
Rを拾ってきたのは
もう
何年前に
なるでしょう


垢まみれて
人の目を恐がって
ひもしい思いして
食べものばかり盗んでた
赤い服のRを
魔法使いは
自分の家へつれて
帰ったのです


今ではRは
とても美しい娘に
成長しています
もう人目を恐がって
いじけている処は
一つもありません


でも
魔法使いは
この成果を
満足なものと
思ってませんでした
Rは
いつも
ぼんやりして
魔法使いを
よくわずらわせるからでした

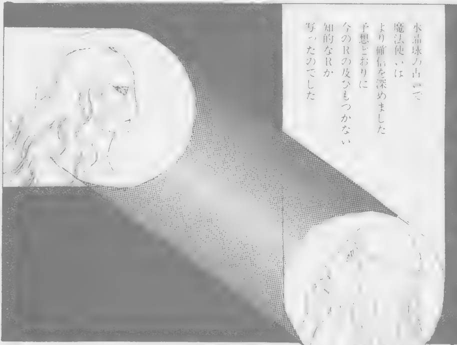

Rは
そんな事に
気づかすに
一人で歌をう
たって
お留守番


ところが
ある!!
何年か前の
Rそっくりな
赤い女の子をつれて
昔、皮通った道を
同じように
魔法使いが歩いて
くるではありませんか
そっくり
そのまま
その女の子は
昔のRでした

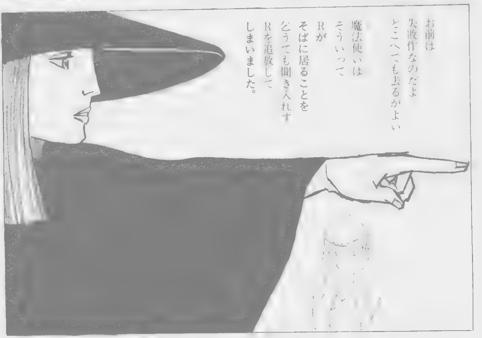

Rは
赤い女の子を
見たとたん
とても
不安になりました

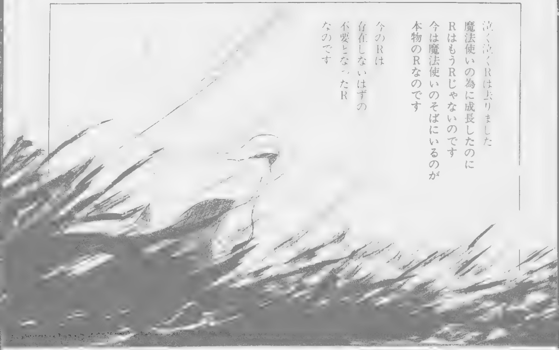

いったい
あたしはどうなるのでしょう
と、
ぼんやり頭が重くなるのです
じっと待っていることなんか
できませんでした

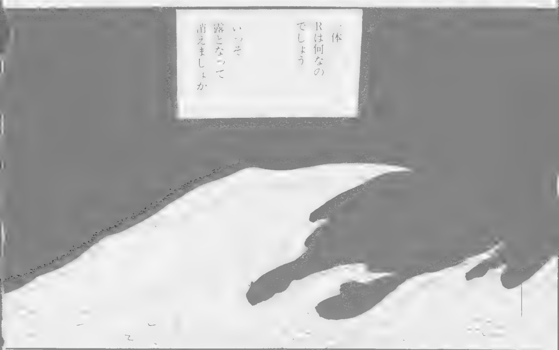

この子こそが
本物の
望み通りの
Rになれるのだ
つまりは
本物のRなのだ


水晶球の中で
魔法使いは
より確信を深めました
予想どおりに
今のRの及びもつかない
知的なRが
写ったのでした

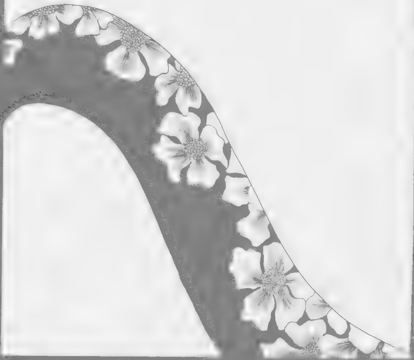

Rには
何が起っているのか
まだ
ぼんやりとしか
解りま
せんでした


お前は
失敗作なのだよ
どこへでも去るがよい
魔法使いは
そういって
Rが
そばに居ることを
乞うても聞き入れず
Rを追放して
しまいました。


泣く泣くRは去りました
魔法使いの為に成長したのに
RはもうRじゃないのです
今は魔法使いのそばにいるのが
本物のRなのです
今のRは
存在しないはずの
不要となったR
なのです

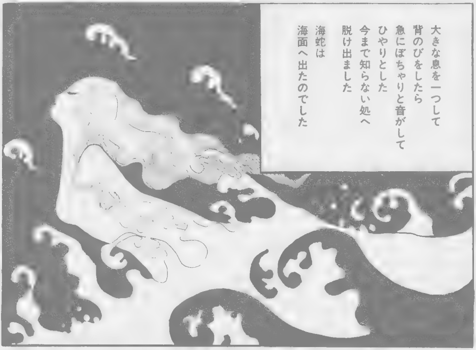

一体
Rは何なの
でしょう
いっそ
露となって
消えましょか

海蛇と北斗七星




見えるものといえば
体中口だらけの魚とか
いやらしくくねる魚達
波音もなく
沈黙だけの透明な闇だけ
という　深い暗い海底に
その海蛇はすんでいました
光るものといえば
ちょうちんあんこうの
ほの暗い消え入りそうな電球
だけでしたが　海蛇は
そんな明りでもよく追っかけた
ものでした


ある日海蛇はたまらなく
息苦しくなりました
圧力が体中にかかったように
呼吸すら出来ないのです
おしつぶされそうに
感じながら　夢中で
上昇してゆきました
上へゆくにしたがって
だんだん楽に感じられました


大きな息を一つして
背のびをしたら
急にぼちゃりと音がして
ひやりとした
今まで知らない処へ
脱け出ました
海蛇は
海面へ出たのでした



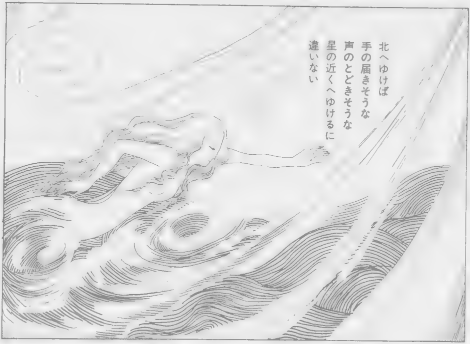
それは夜でした
海蛇の目の前の空に
七つの星が輝やいていました
海蛇は　こんな美しいものを
見たことも　体が軽くなったのも
生まれてはじめてでした

あんまり星が毅然と光を放ち
輝やいていましたので
気を失いそうになった程でした


瞬間
見覆いした後
あの星に
会いにゆこう
とりわけ一番下の
一番大きく
よく輝く星に
海蛇はそう思いました

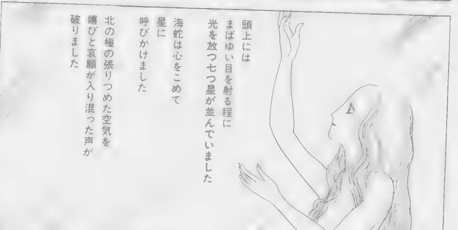

そして　はじめて
少女らしい微笑を浮かべました


海蛇は風に聞いた話
北という方向へゆけば
会えるものと信じていました
大きく光る星は
水平線のすぐ上で
かがやいていました
海蛇は星を頼りに
遠くへ遠くへまっすぐに
海面を打ちながら
進んでゆきました

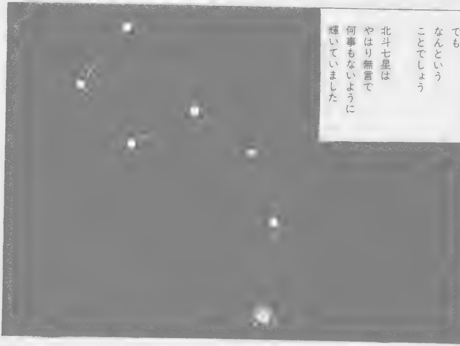

北へゆけば
手の届きそうな
声のとどきそうな
星の近くへゆけるに
違いない


だから
海蛇は
水が冷くはり
肌がひりひり痛んでも
それだけ　そばへ
きた事を思うと
がまんできるのでした
星も
光を増して
くるように思えました


昨日は流氷に
ぶつかりそうでした
身をかわした時に
やけどしそうに冷たく
感じました
海蛇は
北の果の海へついた
ことを知りました

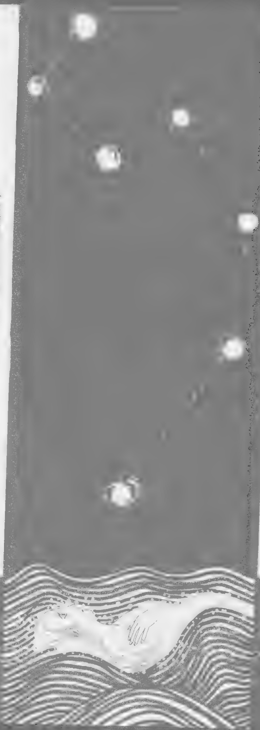

頭上には
まばゆい目を射る程に
光を放つ七つ星が並んでいました
海蛇は心をこめて
星に
呼びかけました
北の極の張りつめた空気を
嬉びと哀願が入り混った声が
破りました


でも返事は
かえってきませんでした
海蛇はもう少し声を大きくして
呼びかけました
またもう一度呼びかけました


でも
なんという
ことでしょう
北斗七星は
やはり無言で
何事もないように
輝いていました

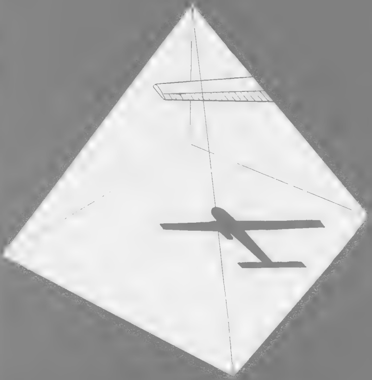

何度も何度も
海蛇は呼びかけて
しまいにはそれが
悲鳴になりました
けれど　やはり
美しい星は
無表情で
ありました
海蛇は落胆して
沈みそうになりました
すっかり疲れてしまいました
力なく星を
もう一度みて
つぶやきました
――もうあの暗い海底へ
帰る気はないのです
静かでした
星の光だけが
生けるものでありました
――だったら
と海蛇は思いました
一番近い　ここに居よう
ずっと　ここに居よう

今は無言の北斗七星のまたたきに対して
海蛇も黙って見つめかえしています
そして　海蛇と一番よく光る星を軸にして
ほかの六つの星はまわりをゆっくり回転しています




まもなく
凍てついてしまった海蛇は
氷のように
それは幸せな
END

フライト




私が 彼と
初めて会ったのは
三年前の
夏の日だった
やあ!
また
来てますね!



飛行機 好きですか？
なんなら 一度 乗りせんか？
え ええ 楽しいでしょうね
どうです 一緒に コーヒーでも
あ…… でも…
いいてしょう!?
いつか 話しかけようと 思って チャンスを 待ってたんてすよ
それ いつも 持ってるけど スケッチブック？
君 絵 かくの？
そんなんじゃ ないけと ヒマな時に ハステル画 かいてる
見せてよ
笑わないでね 子供の ラクガキ 程度よ


なんだ　花の絵か
飛行場を　描きに　来てたんじゃ　なかったの？
近くに　植物園が　あるのよ　それで　帰り道に　寄って……
今度は　飛行場を　スケッチ　するわ
フフフ　いいですよ　ついでに　僕もね…
男前に　かいて　欲しいな
あら　首のところに　大きなホクロが　あるのね
そう？
僕の仲間にも　下手なくせに　絵が　好きなのか　いてね
仲間で　金出しあって　セスナを買った時　マークなんて　いらんって　みんな　言ったのに
勝手に　デザイン　して　夜の間に　尾翼に　描いて　殴られた奴が　いるんですよ



これなんだけど
彼によれば海と空の結合の神秘をあらわしているんだって
変なの ちっとも神秘的しゃないわ
その誰かさんてあなたなんでしょ
ホホホ
ハハハハ 正解正解
今だに評判よくない ついに消されて 僕だけか使ってる
けど……空を飛ぶ事
ありふれた表現だけど鳥のように自由に…て言うの本当ですよ!!
アマゾンのね航空写真を見ると僕は知らないうちに自分で操縦桿を握っているんですよ
無重力の浮遊感とは違って一定の加速度を持って宙を飛ぶのは最高にフリーな感じです


はてのない 巨大な
緑の波のうねり
めくるめくような
飛行の中で
僕は
めまいすら
おぼえる
わかりますか
ええ
わかるわ！
こうやって
目を
閉じると…



ギ
ギ
クソッ ひどい嵐になってきたぞ
朝 あんなに晴れていたのに天気予報も僕の勘も当らなかったな
すい分遅れてしまった
彼女 心配して待ってるだろうな……


ザー
ザー
フレゼント
きっと
喜ぶぞ
でも
……
そうなんだよ
急に　新潟へ
出張する事に
なってね…
どうしても
行かなくっちゃ
だから　君の誕生日
には　来れないんだ
残念だわ
あんなに
楽しみに
していたのに
そんな
淋しそうな
顔するなよ
帰ったら
いいもの
フレゼント
するからさ


何にも欲しくないわ
そはにいて欲しいだけだもの
エンゲージリングでも?
まあ!!
本当!?嬉しい!
よかった喜んでもらえて
じゃこんなふうにしよう
新潟へは愛機で往復するよ
空から王子が指輪を持って君をさらいにくるんだ
そんな少女趣味好きだろ
……………


ゴオォー
ガタガタ
ど
どうしたんだ
動かない!?
ガチャ


計器が狂ってる!!
な 何だあれは!山!?
ああ!……
ギギギ


ザー
ザー
遅いわ
大丈夫かしら
約束の時間は
とっくに
すぎている
明子
そんなに
気をもむこと
ないですよ
柏木さんは
腕は
確かなんだし
こんな風くらい
でも……
……


気を
おちつけて
お茶でも
飲みなさい
ええ
……
……
カラカラ
バタン
ビュウウウウ…
ビュウ…


柏木さんよ！
彼が
来たのよ！
明子！
待ちなさい
そんな音
聞こえませんよ！
ザザー
バシャー！
パシャー…
空耳…………


とうとう
彼は
来なかった
られなかった
エンジンの音を
聞くたびに
私に 会いに
気が する……


明子！明子ったら
ハッ
また ほんやりして …… 人の話 聞いているの!?
こめんなさい 何の 話だった？
あきれた！ 本当に 何も 聞いて なかったのね
海外旅行よ！
え 海外旅行!? そんな 急に 言われても ……
でも 地中海一周… 光が 明るくて、とても 素敵 らしいわ
友人としてね… ……あなたの 淋しそうな 顔を 見ると 悲しいの
早く 過去を 忘れて 笑顔を とりもどして 欲しいわ
御両親だって そう 願ってるのよ



でも私には彼が死んだなんてどうしても思えない
三年間同じ事をあなたは言い続けている…
けれど何一つ遺品は見つかってないのよ！一つの破片すら!!
日本海は広いのよ！あんなひどい嵐じゃ遺体はおろか何にも見つからなくって当然よ！
子供っぽい過去への感傷はもうよしさないよ
なにもあなたが悲劇のヒロインになることないわ
そんな……ひどいわ！
もう夢からさめていい頃よ
私にはそう見える
……
……


季節も変わった…
そうよ みんな 変化してゆく
あなたも 私も…
知らないうちに 時間が 流れて いつか 取残されている 自分に 気がつく…
ふふ…… そうね… あなたの 言う通りよ
もう 忘れても いい頃ね…
旅行 行く事に する！
そうと 決まれば 話は 早いわ！ エジプトや モロッコも いいわね!!


じゅうぶん
楽しむのよ！
新しい恋人でも
見つけるくらいの
陽気な
気分でね!!
それは
思った以上に
心が　はずむ旅だった
光る海
透明な大気


ピラミッドや
見学だった
皆様 足もとに 注意願います——
皆様 右手を ごらん下さい これは ごく 最近 発見された 壁画で ………



明子！
こっちへ
来てごらん
面白そうよ
新しく
壁画が
発見された
んだって！
「翼を持つ男」
あるいは
他の像とは 違った風貌
東洋的な肌の色から
「翼を持つ黄色い神」
とも 呼ばれ
部に 描かれた
首のない鳥の
ような 奇妙な
シンボルと共に
彼が 一体
何者で
あったのか
謎とされて
おります
古代エジプトの
謎が また一つ
ふえる訳ね…
首の
無い鳥
………



あ!
ホクロ…
ああ!
あの男!


彼よ！柏木さんよ！
あの人のセスナ機！
やはり生きてたんだわ！……
あの嵐の日……
この異教の地へ時空を越えてフライトしてしまったに違いない！


そして
何千年もの昔
黄色い神として
エジプトで生き
壁画となって
現代へと……


END

つりたくにこ年譜 含・全作品、参考文献、未発表作品リスト

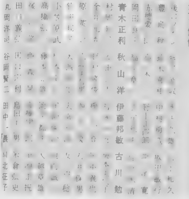
作品リストは【作品名、掲載誌名・出版社名、掲載年月日・P数】で表記。ただし、[illegible]

1947（昭和22）年（0歳）
10月25日、[illegible]

1960（昭和35）年（13歳）
[illegible]
も始める。

1961（昭和36）年（14歳）
[illegible]
4月 [illegible]「街48」第34回新人コンクール第五席
[illegible]

1962（昭和37）年（15歳）
[illegible]


選外佳作
青木正利　秋山洋　伊藤邦敏　古川勉
[illegible]

「街」52号新人コンクール欄より（61年8月）。つりたの名の下段には蛭子能収の名前も確認できる。


1950年（3歳）、秋祭りで。

1月「街57」第13回新人コンクール[illegible]
2月「街58」第41回新人コンクール[illegible]編
3月「街59」第45回新人コンクール佳作[illegible]
4月「街60」第46回新人コンクール[illegible]選外佳作

1963（昭和38）年（16歳）

4月、県立高砂高校入学[illegible]マンガ家を目指すようになり、[illegible]アルバイトをして[illegible]

1964（昭和39）年（17歳）

[illegible]この年、「ガロ」[illegible]

1965（昭和40）年（18歳）

「ガロ」[illegible]用となり、「ガロ」9月号でデビュー。

人々の埋葬／神々の話「ガロ」（青林堂）9月（8P）

1966（昭和41）年（19歳）

2月、高校[illegible]

おたより下さい

はじめてお便りします。私はもう目がさめたらマンガ、そして夜おそくまでマンガを書きつづけています。そして新人コンクールに応募するのですがまだ四席にも入らないというなさけなさです。本当にマンガというものはむつかしいものだとつくづく感じます。（試験なんかより、もっともっと）　私と同じくマンガを書く方お手紙下さい。いろいろ話しあい、じゃなかった書きあいをしましょう。

兵庫県高砂市[illegible]
鈎田邦子

街61　セントラル出版／62年5月刊
愛読者ページ「街」に本名の[illegible]ご投稿



60年[illegible]



[illegible]

夏頃から若木書房、講談社で少女マンガ作品を描くようになる（、はざまくにこ」名義）。

風と共に去りぬ「ガロ」3月（7P）
狭き門「ガロ」4月（18P）
福の神「ガロ」5月（23P）
レ・ミゼラブル「ガロ」7月（11P）
ミカ「風車9号　はやし栄子長編特集号」（若木書房）7月（42P／はざまくにこ名義）
所行無常有響「ガロ」8月（15P）
ハローへペ「別冊少女フレンド」（講談社）8月（24P　はざまくに子名義）
星のかけら「風車57オオトモヨシヤス長編特集号」（若木書房）9月（41P　はざまくにこ名義）
ナンセンス「ガロ」10月（16P）
宇宙人ペロ「別冊少女フレンド」（講談社）10月～12月（全8P／はざまくに子名義）

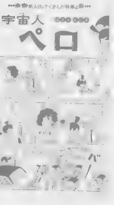




「ミカ」（「風車9号　はやし栄子特集」若木書房／66年7月刊より）。



「おてんとさんみてて」（「風車9号　はやし栄子特集」若木書房／66年7月刊）。「ミカ」掲載。



「宇宙人ペロ」（「別冊少女フレンド」66年10月号より）。



「ハローペペ」（「別冊少女フレンド」66年8月号併号より）。



「別冊少女フレンド」（講談社／66年8月号）。「ハローペペ」掲載。

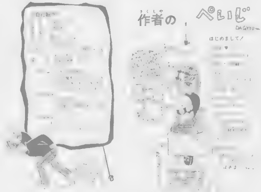






「星からのお客さま」(若木書房／66年11月刊)。





「作者のぺいじ」(「星からのお客さま」若木書房／66年11月刊より)。



「ヴァードゥ人形」(「別冊漫画ストーリー」双葉社／67年6月号より)。



上京間もない66、7年頃。

女「ガロ」11月（24P）
星からのお客さま　描き下ろし長編単行本　ひまわりノ・ク341　若木書房　11月　はさまくにこ名義）
こんな話「ガロ」12月（17P）
アコと3人のお客さま「風車12号No60　若木書房　12月　42P　はさまくにこ名義

1967（昭和42）年（20歳）

雪の降る日　描き下ろし長編単行本　ひまわりノ　ク349　若木書房　1月　はさまくにこ名義
アンチ「ガロ」2月（12P）
風船の旅　描き下ろし長編単行本　ひまわりノ　ク357　若木書房　3月　はさまくにこ名義
生きるための闘争「ガロ」3月（12P）
あがき「ガロ」4月（10P）
ミクロの安全圏「漫画と小説」双葉社　4月　4P　TURITA KUNIKO 名義
一級国宝「別冊漫画ストーリー」（双葉社）4月（16P）



「ミクロの安全圏」（「漫画と小説」双葉社／67年4月号より）



「一級国宝」（「別冊漫画ストーリー」双葉社／67年4月号より）


「若い仲間たち」（若木書房／67年7月刊）。



「おわび」（「若い仲間たち」（若木書房／67年7月刊より）。

赤い花 描き下ろし長編単行本　ひまわりブック362　若木書房　5月（はさきくにこ名義）
ヴァートゥ人形「別冊漫画ストーリー」6月（9P　経帷子名義）
若い仲間たち　描き下ろし長編単行本　ひまわりブック374　若木書房　7月（はさまくにこ名義）
ジンロク「ガロ」7月（16P）
六の宮姫子の悲劇「ガロ」8月（15P）
それから／続・李さん一家「ガロ」9月（12P／つげ宛春名義）
地球最後の男「別冊漫画ストーリー」10月（19P　経帷子名義）
栄光への脱出「ガロ」10月（19P）
狂人日記「ガロ」11月（16P）

1968（昭和43）年（21歳）

[illegible]

マダム・ハルコ①悪徳の不幸「ガロ」2月（26P）
マダム・ハルコ②美徳の栄え「ガロ」3月（24P）
マダム・ハルコ③宇宙人国旅行記「ガロ」5月（35P）

1969（昭和44）年（22歳）

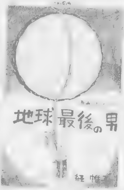
[illegible]

音「ガロ」3月（14P）
溝「ガロ」6月（15P）
壮烈無土国血戦記（上巻）「ガロ」7月（24P）
壮烈無土国血戦記（下巻）「ガロ」8月（32P）



「ガロ増刊号つりたくにこ特集」（青林堂／70年12月刊）。


69年、実家近くの高砂神社にて。



「地球最後の男」（「別冊漫画ストーリー」双葉社／67年10月号より）。

1970（昭和45）年（23歳）

「ガロ」増[illegible]

アルマジロ「ガロ」1月（13P）

災難「ガロ」7月（16P）

彼等「ガロ増刊つりたくにこ特集」12月（49P）

1971（昭和46）年（24歳）

[illegible]

スケッチ「ガロ」8月（12P）

ジャムの壷「ガロ」12月（19P）



71年、高砂の実家の前にて。



「ア[illegible]センス[illegible]の
手描き絵本。71年に制作された)。



69年頃か？





「ガロ増刊号つりたくにこ特集」目次用の
別ショット。実家近くで撮影されたもの。



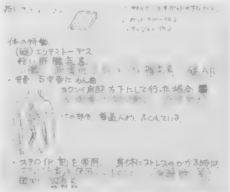
「ガロ増刊号つりたくにこ特集」目次より
（青林堂／70年12月刊）。

1972（昭和47）年（25歳）

……描かす……

1973（昭和48）年（26歳）

……京都市……京区……の病・SLE……性……リテマトーデス……。半年……



最初の入院時、創作ノートの片隅に書かれた、エリテマトーデスに関するメモ。


上と同じく入院時のスケッチ。

1974（昭和49）年（27歳）


72年夏、京都、知恩院にて高橋直行と。


72年10月、出雲……

僕の妻はアクロバットをやっている「ガロ」4月（14P）
ロビンソンクルーソーの7度目の漂流「ガロ」5月（13P）
MONEY「ガロ」7月（18P）
憂子の日々「ガロ」10月（16P）
空は青空雲一つ…「ガロ」11月（7P）

1975（昭和50）年（28歳）

MAX「ガロ」1月（26P）

1976（昭和51）年（29歳）

トン、トン、お姉さん…「ガロ」12月（10P）

1977〜1978（昭和52〜53）年（30〜31歳）

ため、マンガ作品はまったく描けず。

1979（昭和54）年（32歳）

墓「ガロ」4月（2P）
巡礼「ガロ」6月（9P）



「フライト」（「ヤングジャンプ」80年3月6日号より）



「ヤングジャンプ」（集英社／80年3月6日号）。「フライト」掲載。



『六の宮姫子の悲劇』（青林堂／79年3月刊）。

夜が……「ガロ」7月（18P）
ある亀の話「ガロ」8月（7P）
住人「ガロ」10月（29P）

1980（昭和55）年（33歳）

[illegible]

フライト「ヤングジャンプ3月6日号（第5号）」（集英社　3月（24P　風木繭名義
おにごっこ「ガロ」7月（17P）
海蛇と北斗七星「ガロ」12月（12P）

1981（昭和56）年（34歳）

[illegible]

R（アール）「ガロ」2／3月（8P）
ディオゲネス「ガロ」4月（19P）
極寒「ガロ」5月（22P）
達人「ガロ」7月（4P）
帰路「ガロ」11月（7P）

1985（昭和60）年（37歳）

6月14日、入院先の京都第一[illegible]

2001（平成13）年

[illegible]ジアム、マンガギャラリーにて[illegible]

[illegible]



「ガロ」81年4月号表紙と同時期
に描かれた未使用イラスト。



「ガロ」81年4月号表紙と同時期
に描かれた未使用イラスト。

●執筆文献、イラスト

※【「タイトル」（種別）「初出」（初出か単行本の場合『』）発行年月日／出版社】で表記

「おたより下さい」（文章）「街61」62年5月刊／セントラル出版※愛読者ページ「街灯」に本名の釣田邦子で投稿

「信頼」（文章）「SFマガジン」65年6月号　早川書房※「ハイロ・トショートショート」投稿小説　裏表紙に掲載

「作者のぺいじ」（文章とイラスト）『星からのお客さま』66年11月刊／若木書房※PN＝はさまくにこ

「おわび」（文章とイラスト）「若い仲間たち」67年7月刊　若木書房※PN＝はさまくにこ

「無題」（文章）「小さな世界」67年1月刊／同人誌

「私の抱負」（文章）「COM」68年1月号／虫プロ商事

「虫ぼし」（イラスト）「ガロ増刊つりたくにこ特集」70年12月刊

「表紙絵」（イラスト）「ガロ」81年4月号

「無題」（イラスト）「マンガの鬼」97年10月刊／青林工藝舎

●参考文献

「彼女について私が語る二三の事柄」（文章　柚木加非）「ガロ増刊つりたくにこ特集」70年12月刊

「ハンの耳を」（文章　上野昂志）「ガロ増刊つりたくにこ特集」70年12月刊

「悪友の友」（イラスト　ふじのたかこ）「ガロ増刊つりたくにこ特集」70年12月刊

「カット」（イラスト　ふじのたかこ＋久家三夫）「ガロ増刊つりたくにこ特集」70年12月刊

「満ケイス」（イラスト）桜井昌一（「ガロ増刊つりたくにこ特集」70年12月刊）

「噂の女」（マンガ　勝又進）「ガロ増刊つりたくにこ特集」70年12月刊

「やっぱり漫画の面白さは（つりたくにこの面白さにふれて）」（文章　大槻純子）「漫画主義9号」72年3月刊　同発行所

「にっぽんマンガ家人脈図」第6回（文章　米沢嘉博）（「マンガ奇想天外」第10号　82年5月刊　奇想天外社）

「追悼・つりたくにこ」（文章）長井勝一（「ガロ」85年9月号）

「つりたくにこの事」（文章）上野昂志（「ガロ」85年9月号）

「つりたくにこさん」（文章）水木しげる（「ガロ」85年9月号）



2001年、川崎市市民ミュージアムで開催された展示のフライヤー



「ガロ」81年4月号表紙と同時期に描かれた未使用イラスト。

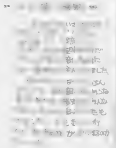
「つりたさんの死」（文章）永島慎二（「ガロ」85年9月号）
「マンガを描いていた彼女」文章 佐々木マキ「ガロ」85年9月号
「あのジャズ喫茶店のこと」文章 林静一「ガロ」85年9月号
「フライト」文章 勝又進「ガロ」85年9月号
「早すぎた才能」インタビュー 長井勝一「ガロ」92年11月号
「つりたくにこの作品」文章 木沢嘉博「ダ・ヴィンチ」97年7月号 メディアファクトリー
「つりたくにこと楠勝平」文章「ガロ」97年8月号
「永遠への飛翔 つりたくにこ編」文章 斧田小 マンガの鬼AXアクス2 3 5 6」98年4〜12月／青林工藝舎
「MONEY作品解説」（文章）斧田小（「マンガの鬼AXアックス7」99年2月刊）
「琥珀の中の星車 つりたくにこ断章」（文章）高橋直行（『彼方へ つりたくにこ未発表作品集』2001年6月刊）
「収録作品解説」文章 斧田小「彼方へ つりたくにこ未発表作品集 2001年6月刊
「つりたくにこ年譜」作成・浅川満寛 彼方へ つりたくにこ未発表作品集 2001年6月刊）

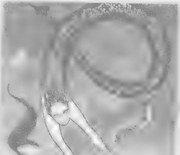
●作品集リスト

「ガロ増刊つりたくにこ特集号」70年12月 青林堂 B5判234P 定価200円 解説文は「参考文献一覧」を参照）
彼等 風と共に去りぬ 福の神 こんな話 女／アンチ／ジンロク／六の宮姫子の悲劇／栄光への脱出／マダム・ハルコ／溝

六の宮姫子の悲劇 79年3月 青林堂 A5判上製240P 定価1200円
六の宮姫子の悲劇 ジンロク マダム・ハルコ ナンセンス パンチ 音 女 MAX MONEY シャムの壷 彼等

北斗七星と海蛇 88年12月 発行・高橋直行 製作・青林堂 B6横判上製48P 限定500部 定価2200円 ∴オールカラー絵本
北斗七星と海蛇 アール のぞき穴 タマコ3題 赤い花影の小娘





『北斗七星と海蛇』より。

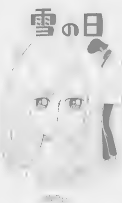


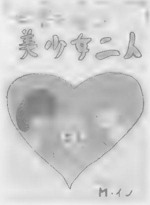
彼方へ　つりたくにこ未発表作品集　2001年6月　青林工藝舎　A5判並製104P
限定1000部　定価1050円　※「川崎市市民ミュージアム」この、楠勝平・つりたくにこ　2人の軌跡」展に合わせ発行されたもの　解説文は「参考文献一覧」を参照
彼方へ　住人　無題　李さん一族

●未発表作品

※執筆時期不明のものも多いが、原稿に日付が記入してあるものは「」内に表記

世界を巡る美少女二人　PN＝医葉カタ子　M・イノ＝ふじのたかこと共作　185P未完
星の木の葉　21P　「りぼん」集英社　投稿作「65.12」
バルダス（8P）
雪の日（16P）「みぶきょうこ」名義

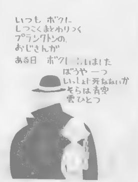




「世界を巡る美少女二人」




「星の木の葉」



「いつもボクにしつこくまとわりつくプランクトンのおじさんがある日……



「バルダス」



『彼方へ　つりたくにこ未発表作品集』
（青林工藝舎／2001年6月刊）。

少女（24P）「1966.12.9～」
いつもボクにしつこくまとわりつくプランクトンのおじさんがある日ボクに言いました。ぼうや一ついっしょに死なないか　そらは青空雲ひとつ（11P）「1967.10/26　10代最後の作品」
虹（2P）
10年前……猫を殺した女の子（13P）「釣田邦子」名義。「1/31」
断片（22P）「釣田邦子」名義。「1967.12/3」
黄金のたえなる調べ（扉のみ現存）
Alles ist hin（21P）「1968.6/26」
ケラケラケラ（10P）「8/21～9/18」
花から花へ（5P）「8/20～9/11」
単純ぼうやの日記（1P×5編）
新シジフォスの神話（7P）「1968.11/2」
それはもうメチャメチャな日でございました（32P）
悪魔御謀（あくまのおんはからい）（8P）
ポセデ（扉のみ現存）
センチメンタル・パラノイア（扉のみ現存）
すてきなウェイディングベル（5P／未完？）「瑠璃光院釋尼遙経」名義
おお可愛いアウグスティン（16P）
The End of The World（1P）
アンデルセン童話（12P／71年11月8日／フルカラー絵本）
北斗七星と海蛇　88年に出版されたものと同内容の異本　手描きで2冊か作られ、1冊か高橋直行、1冊がふじのたかこに送られた
京都にて（21P、80年
秘密の花園（23P／1～10P欠／コマ割済）
静かな夜（23P）
人間につかまえられた一匹のモクラは絶叫した　3P
安楽死（2P）

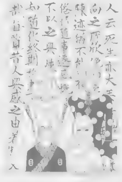


「断片」


「10年前……猫を殺した女の子」



「ケラケラケラ」



「すてきなウェイティングへ」



「悪魔御謀」
（あくまのおんはからい）



「花から花へ」



「The End of The World」



「ポセデ」



「単純ぼうやの日記」



「京都にて」

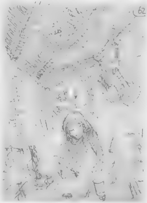


「センチメンタルパラノイア」



「それはもうメチャメチャな日でございました」

『未発表作品集』（2001年・青林工藝舎）





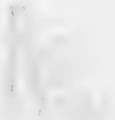
「静かな夜」



「も　もー」
（コマ割り／風木萠名義）



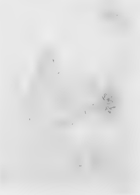
「人間につかまえられた一匹の
モグラは絶叫した」



絶筆となったスケッチ



「苑子（そのこ）」
（コマ割り／風木萠名義）



「イーザンバール」
（コマ割り）

解説

斧田小

本書「フライト」は、65年に「ガロ」（青林堂）でデビューしてから85年に37歳で亡くなるまでの、マンガ家としてのつりたくにこの軌跡をほぼ執筆順に収録した一冊である。高校生でデビューして以降、さまざまにスタイルを変えながら意欲的に作品を生み出していった著者のキャリアの全体像が、はじめてまとめられたことになる。ＳＦ趣味がストレートに表れた初期作品から、ジャズ喫茶や学生運動といった60年代の若者風俗を取り入れたその後の展開、またつげ義春を代表とする当時の「ガロ」の空気を反映したシュールな傾向、難病ＳＬＥ（全身性エリテマトーデス）を発病して以降の、どこか死の影を感じさせる作品群など、つりたの作品は一編一編アプローチが異なっており、一部分のみではその作家性はわかりにくかった。本書では、短い生涯を通じてつりたがどのように作家的な歩みを進め、最終的にどこに向かっていたのかを俯瞰することを目的とした。本稿では「つりたくにこ年譜」の補足をしながら、一部説明が必要と思われる作品の背景について書いてみたい。

幼い頃から読書好きだったというつりたがいつ頃マンガに出会ったのかははっきりしないが、少女マンガ以外にも「マガジン」「サンデー」といった少年誌、さらに貸本劇画も読みふけり、中学時代から貸本短編誌「街」に精力的に投稿していたという事実から考えると、つりたの〝マンガ熱〟が10代初期からすでに相当なものだったことはたしかなようだ。「街」では採用にはいたらず、本書の年譜（Ｐ430）で紹介したつりたの投稿文の後には、「この頃アクションものをかいておられるようですが、やはり素材などの関係から女の方は少女ものの方がいいのではないでしょうか」との編集部のコメントが加えられている。この言葉に従ったのか一時つりたは少女マンガ家を目指したようだ。しかしＳＦや貸本劇画に影響を受けたと思われる当時の作風は、おそらく一般的な「少女マンガ」からすると異質すぎたのだ。少女マンガ誌でのデビューも難しく、かといってすでに終わりかけていた貸本マンガ業界にも将来はなかった。そんな折に創刊された「ガロ」で目にした、白土三平による呼びかけ文「マンガを画こう！」に、つりたは大いに刺激を受けたに違いない。そこでは投稿規定として「時代もの、現代もの、ＳＦ、コマ画、その他自由」と書かれていたし、同じく白土による「既成雑誌には無いおのれの実験の場」という「ガロ」のあり方を明確に示す言葉は、すでに「既成雑誌」で描くことの困難さを感じていたつりたにとって希望に満ちた言葉に映ったはずだ。

「人々の埋葬」「神々の話」は「ガロ」でのマンガ家デビュー作。前述の白土の呼びかけ文が「ガロ」に載ったのが65年の春、つりたが同年夏に青林堂編集部持ち込みをしていることから考えると、つりたは白土の呼びかけ文を目にしてすぐに作品を描き上げたのだろう。最初期のつりた作品はこうしたＳＦショートショートが多かった。また「ガロ」でのデビュー直前に「ＳＦマガジン」のショートショートコンテストにも採用され、短編小説が掲載されている。他に「ボーイズライフ」（小学館）にも小説を投稿していたとの情報もあるが、今回は確認できなかった。

高校を卒業直後、友人の藤野孝子と二人で上京したつりたは精力的にマンガを描き始める。**「ナンセンス」「女」「アンチ」**などでそれまでの風

刺やユーモアを交えた作風からよりシリアスな方向性を打ち出す一方、「こんな話」「生きるための闘争」など、つりたと藤野の二人が登場するギャグタッチの作品、あるいはまた当時の「ガロ」掲載作品のキャラクターが総登場する楽屋落ち的なパロディ「あがき」など、自らの興味の赴くまま、自由奔放に作品を生み出していった。「あがき」には初期の「ガロ」に連載されていたおがわあきら「大空と雑草の詩」のキャラクターも登場している。おがわはつりたと同じくかつての「街」の常連投稿者の一人で、実際、初期の「ガロ」の入選作を見ると、おがわの他にも鳴海幸保など「街」投稿者の名前を見つけることが出来る。また「街」の投稿者には後に「COM」でデビューすることになる名前も多い。つりたもそうであったように、貸本マンガ凋落後、読者、並びにマンガ家志望者の一部は、確実に「ガロ」「COM」へと流れたと考えて間違いないだろう。

「ジンロク」「六の宮姫子の悲劇」「栄光への脱出」「狂人日記」「マダム・ハルコ」などの作品群で、つりたは当時の若者風俗を作中に積極的に取り込むようになる。どこかつりた本人のイメージにも重なる「六の宮姫子の悲劇」をはじめとして、一般的にはつりた作品というと、このあたりの作品群の印象が強いのではないだろうか。「ガロ」誌上での人気もそれなりにあったはずだが、一方で許容範囲の狭い（？）読者からの直接的な批判もあったようで、本人も相当傷ついたようだ。「マダム・ハルコ」は元々は68年の「ガロ」2月号から5月号にかけて全三回で発表された作品だが、第二回目では「皆々様の御不評にも応えず堂々強送する第二弾」、最終ページの次回予告には「乞う！　御期待はずれ！」などの自虐的なキャッチが踊っている。創作上の行き詰まりもあったのか、この作品の後、つりたは短期間水木しげるのアシスタントをつとめることになる。尚、「マダム・ハルコ」リテイク版は三部作の一部をつりた自身が再構成し、後半部分を新たに描き加えたものである。これまで発表はされておらず、何の目的でリテイクが行われたのかは不明。また、改稿部分は68年当時の著者の絵のスタイルとは微妙に異なり、おそらく70年前後に改稿が行われたのではないかと想像される。時期的に考えると、増刊号の「つりたくにこ特集」用に改稿され、最終的に未使用に終わったのかもしれない。

「音」が発表された69年は、描いたマンガが「ガロ」で不採用に終わることが多くなった時期である。つりたの中でどのような変化があったのかはわからないが、様々な題材を思いつくままに描き進めたような初期の作品から、一気に観念的な作風に移行した。「ある亀の話」も、執筆時の69年の時点では未掲載だったもので、掲載は10年後の79年だった。67年の時点で商業誌への進出を諦め、「どんなに非難されても描きたいものは描く」と宣言したつりたにとって、最後に残った「ガロ」で不採用に終わることはマンガ家としての終わりを意味したのではないか。それもあってか、69年11月、つりたは突然東京を離れ、高砂の実家に帰ってしまう。「災難」が描かれたのはちょうどその時期である。前年までの作品と比較して明らかに違うのは、陰影をはっきりと描き込んだ描線の力強さだろう。わずかな間ではあったが、水木プロでのアシスタント体験が描線の変化に影響したのかもしれない。

未発表作「65121320262719」は、夫の高橋直行によると作中に登場する中華料理店の屋号などがつりたの実家近くに実在する店からとられているとのことで、絵のタッチやテーマも考え合わせると「災難」と近い時期に実家で執筆されたと思われる。70年の暮れに発表された「彼等」と同じく、当時の学生運動の空気を濃厚に感じさせるが、「彼等」

で見られるような観念的なセリフはここにはなく、運動家の「タカハシくん」に妙に懐く主人公を中心に進行する本作は、つりたの意外な「地」の部分がかいま見えるように思える。ちなみに「彼等」は当初三部作で構想されており、「ガロ」増刊号に発表されたものはその第一部。結果的に第二部以降は描き継がれることはなく、未完成であることもあって本書では収録を見送った。

「僕の妻はアクロバットをやっている」「憂子の日々」「空は青空雲一つ」「MONEY」「MAX」「トン、トン、お姉さん」

72年に高橋と結婚してまもなく、つりたの体に異変が起こり、診断の結果、難病SLE＝全身性エリテマトーデスに罹患していることが発覚。「僕の妻は～」をはじめとするこれらの作品群は74～76年、闘病生活の初期に「ガロ」に発表された。時間の経過と共にゆっくりと体を蝕んでいくSLEはこの時期はまだおとなしく、本人にまだ体力もあったことから、ここでは「災難」で見られた描線の変化からさらに進化して、シンプルな描線で魅力的なフォルムを描き出すことに成功している。男娼の世界を描いた「MONEY」「MAX」での視点の新しさも含め、つりたのキャリアの中でも作品としての完成度が最も高い時期だろう。

「極寒」の発表は81年だが、果たしていつ頃描かれたものなのかはっきりしない。キャラクターの造形を見る限りでは70年前後の作品のようだが、描写の一部には、後年になって新たに手を加えているように思われる部分もある。**「R（アール）」「海蛇と北斗七星」**もそれぞれ80年と81年に発表されているが、この二作は72年につりたが描き、夫の高橋と友人の藤野孝子にプレゼントした直筆絵本の収録作をマンガ作品としてリメイクしたもの。リメイクがいつ行われたのか、これまたはっきりしないが、〝本物の自分〟が現れたために〝存在しないはず〟となってしまった「R」や、決して到達することの出来ない存在に〝会う〟ことを夢見て、最終的に悲しい決断をすることになる海蛇の運命を、つりたはどのような思いで描いたのだろうか。

創刊間もない「ヤングジャンプ」に〝新人作家〟として別名で投稿した**「フライト」**が描かれたのは、SLEの病状が進み、ほんのわずかな握力しか残っていなかった79年。68年以降は媒体をほぼ「ガロ」だけに絞って作品を発表してきたつりたが、残り少ない時間の中で選んだのは大手商業誌であった。病気のせいで描線は時折悲惨なほど崩れてはいるが、絵を描く女性とパイロットの男性の出会いと、突然の事故による別れ――時を超えた再会の物語は、SF的な設定でかつての作品のような難解さもなく、エンタテインメントとして十分なクオリティを保っている。つりたと交流のあった勝又進はかつてこの作品を「いつか来る飛翔のときへの不安と祈りが感じられる」と書いた。「祈り」とは何かといえば、最愛の人との「再会への祈り」に他ならないだろう。

個々の作品としてみた場合、つりた作品の完成度はとりたてて高いわけではない。しかしその一方で、たとえ未熟な点はあったとしても、かつて白土が「ガロ」で呼びかけたように「臆せずに画きたて」られたつりた作品には、前進しようとする明確な意志と、つりたにしかないオリジナリティがある。「私にはマンガしかない」そう言いながら、携帯もブログもツイッターもない時代、ほとんど評価もされない場所でつりたは一人自らの表現に向き合い、握力をなくした震える手で原稿用紙に向かったのである。そうして残された作品は、今もなおその輝きを失ってはいないのだ。

○本文データ作成協力・想田四

二〇一〇年七月二十日
初版第一刷発行

フライト
つりたくにこ作品集

著　者　つりたくにこ
編集人　浅川満寛
発行人　手塚能理子

（発行所）
東京都新宿区河田町三の一五河田町ビル三階
株式会社　青林工藝舎
電話(03)三三五二－一〇四七一
ファクシミリ(03)五三六二－五九一九
（振替〇〇一九〇－四－一六四二七九番）
ウェブサイトhttp://www.seirinkogeisha.com/

定価はカバーに表示してあります。落丁本・乱丁本はお取り替えします。
ISBN978-4-88379-321-1 C0979